

富岡町災害復興計画
(第二次) 後期
令和3年度事業評価

令和4年8月

目次

成果目標に対する進捗状況一覧

政策 1	1
政策 2	3
政策 3	5
政策 4	6
政策 5	8

政策評価シート

政策 1	施策コード 1 ~ 2 1	1 0
政策 2	施策コード 2 2 ~ 3 7	5 4
政策 3	施策コード 3 8 ~ 4 8	8 6
政策 4	施策コード 4 9 ~ 6 8	1 0 8
政策 5	施策コード 6 9 ~ 8 4	1 4 8

政策

1 町とつながり続ける環境の充実

重点施策

- (1) ふるさと富岡との心のつながりの推進
- (2) 生活環境の整備と町内の土地建物管理の支援
- (3) 自然環境の回復

赤字：目標値見直し済

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	2年目（現況） （令和3年度）	目標値 （令和6年度）
富岡で生まれ育ったことを誇りに、 どこにいても”ふるさと”とつながる仕 組みづくりを行います。	桜等の街路樹管理	－	管理台帳作成	管理台帳作成
	新たな桜の植樹	－	45本/年	10本/年
	観光客入込数	19,956人/年	300人/年	50,000人/年
	アーカイブ施設来場者	－	17,985/9ヶ月	10,000人/年
	町史編纂	－	資料収集整理／大字誌刊行	編纂1/3
	両支所機能の継続	継続	継続	継続
	広報誌発行部数	7,350部	継続（7,700部）	継続
	避難者個別相談会	8回/年	0回/年	8回/年
	避難者交流会	3回/年	0回/年	3回/年

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	2年目（現況） （令和3年度）	目標値 （令和6年度）
町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。	公営住宅等の整備（町内全域）	154戸	194戸／被害調査・実施設計(30戸)	200戸
	特定空家等の把握	－	調査完了済/特定空家情報収集	調査完了
	自主防災組織	－	0地区設置	2地区設置
	有害鳥獣捕獲数	41頭/月	17.83頭/月	50頭/月
	有害鳥獣対策（電気柵補助）	1.4件/月	継続（1.33件/月）	継続
	有害鳥獣通報件数	約20件/月	15件/月	15件/月
	刑法犯発生件数	96件/年	10件/年	10件/年
	人身事故発生数	1件	0件	0件
緑豊かな自然を取り戻し、心のゆとりにつなげる”自然環境の回復”を行います。	面的除染	特定復興再生拠点 区域内施行	区域内93%	特定復興再生拠点 区域外着手
	フォローアップ除染	継続	継続	継続
	ふくしま森林再生事業の推進	－	56.51％	200％
	海岸等の清掃活動	－	0回/年	1回/年

政策

2 インフラ復旧・拠点整備

重点施策

- (4) 住民のための生活拠点の整備・拡充
- (5) 広域的な道路・交通基盤の整備
- (6) 災害に備えたまちづくり

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	2年目（現況） （令和3年度）	目標値 （令和6年度）
帰還困難区域全域の再生に取り組みます。	インフラ復旧	特定復興再生拠点 区域内一部完了	85%	特定復興再生拠点 区域内完了
	町営住宅の整備（特定復興再生拠点区域内）	除染のみ	被害調査・実施設計	供用開始
	特定復興再生拠点区域に認定できなかった地域における除染と家屋解体の推進	－	外縁除染0%	着手
	夜の森公園の整備	除染作業中	進捗率50%	整備完了
	夜の森つつみ公園の整備	－	トイレ被害調査	整備着手
幹線道路の整備や公共交通機関の利便性向上により町内生活環境の向上を図ります。	路線バス乗降者数	400人/年	284人/年	700人/年
	広域幹線道路へのアクセス道路（町道等）の整備	－	整備完了/2km	2km
	広域幹線道路ネットワーク（県道）の整備促進	－	進捗率35%	11km

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	2年目（現況） （令和3年度）	目標値 （令和6年度）
震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。	自動電気バス（EVバス）の導入	－	先行事例情報収集	1台配備
	食糧等の防災備蓄品の確保	1,800食	4,794食	13,500食
	防災教育の実施	1回/5年間	2回/年	1回/年
	消防団員の確保	160人	135人	180人
	蓄電システム導入	－	先行事例情報収集	5か所
	充電ステーション整備	－	1か所/追加整備検討 （民間含む）	1か所 （民間含む）
	フリーWi-Fi環境の整備	－	2か所	5か所
	富岡公園等の整備	－	防災設備実施設計 （夜の森公園）	機能の充実

政策

3 産業再生・創出

重点施策

- (7) 農業・農地再生に向けた取り組み
- (8) 新たな活力と魅力あるまちづくり
- (9) 水産業再生に向けた取り組み

赤字：目標値見直し済

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	2年目（現況） （令和3年度）	目標値 （令和6年度）
営農再開とともに、帰還困難区域内の農地保全を行います。	農業施設の整備	－	整備完了／1か所	1か所
	営農再開面積の拡大	21 [㈬] (水稲16 [㈬])	168.1 [㈬] (水稲86.1 [㈬])	280 [㈬] (水稲150 [㈬])
	新規就農者	－	1人/年	2人/年
	農地への電気柵等補助事業利用者	10人/年	15人/年	30人/年
「福島イノベーション・コースト構想」による地域活性化や雇用促進を図ります。	産業団地への企業誘致	内諾面積40%	確約面積90%	確約面積90%
	未再開業種の再開	－	1業種／5業種	5業種
	廃炉国際共同研究センターを活用した人材育成	100団体 (受入/年)	15団体 (受入/年)	150団体 (受入/年)
	新規起業家への支援	補助金等の検討	交付開始	交付開始
富岡川やサケやな場及びふ化施設の再生や、富岡漁港共同利用施設等の活用により、水産物の安定供給を図ります。	サケやな場及びふ化施設の整備	－	各1か所	各1か所
	サケ稚魚の放流	20万尾/年	20.6万尾/年	150万尾/年
	富岡漁港の利活用促進	漁船：3隻	漁船：6隻	漁船：8隻

政策

4 健康・福祉・教育

重点施策

- (10) 教育環境の整備
- (11) 心身ともに健康で安心して生活ができる医療・福祉の充実
- (12) 町民の放射線健康管理の充実
- (13) 誰もが活躍できる地域社会の実現

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	2年目（現況） （令和3年度）	目標値 （令和6年度）
子どもと保護者が安心できる教育環境の整備を進めます。	給食施設整備	－	整備完了／1か所	1か所
	放課後子ども教室	－	仮施設で開所	1か所
	地域交流館利用者	－	17,000人/年	26,000人/年
町民が安心して生活できる環境づくりを進めます。	トータルサポートセンター利用者	－	整備中	2,500人/年
	特別養護老人ホーム利用者	－	11人／0.5月	50人/年
	眼科及び歯科、調剤薬局の再開	－	歯科2・眼科1・調剤薬局0	各1医療
	高齢者見守りネットワーク協定事業者	15事業者	15事業者	40事業者
	介護予防教室参加者	300人/年	388人/年	500人/年

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	2年目（現況） （令和3年度）	目標値 （令和6年度）
放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。	町内での健康診断	1.5日/年	2.5日/年	3日/年
	特定健康診査受診率の向上	44.4%	41.2%	52.5%
	食生活指導を含む健康づくり教室	－	0回/年	1回/年
	健康相談会（健康教室や服薬指導）	町内2回/年	町内1回/年	町内3回/年
	新たな健康増進施設の整備	－	整備計画検討	1か所
	総合スポーツセンター利用者	11,472人/年	16,391人/年	21,000人/年
	放射線相談会	町内1回/月	町内0.2回/月 町外3回/年	町内1回/月 町外2回/年
	内部被ばく検査及び甲状腺検査	15人/月	10.75人/月	40人/月
年齢や性別を問わず、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる環境を目指します。	文化交流センター利用者	24,167人/年	12,266人/年	30,000人/年
	サークル団体の育成	－	12団体	30団体
	図書館の利用者数	17,662人/年	14,155人/年	23,500人/年
	新規起業家への支援	補助金等の検討	交付開始	交付開始

政策

5 新たなひとの流れの創出

重点施策

(14) 交流・関係人口の創出・拡大

(15) 移住・定住の促進

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	2年目（現況） （令和3年度）	目標値 （令和6年度）
将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。	桜保全管理計画等の策定	－	方針検討	策定
	各種ツーリズムの推進	－	0事業/年	2事業/年
	インターンシップの受入れ	2人/年	5人/年 （民間を含む）	5人/年 （民間を含む）
	地域おこし協力隊の設置	－	1人	2人
	町ホームページのアクセス数	約12万 ページプレビュー	22万 ページプレビュー	15万 ページプレビュー
	動画による復興情報発信	20本/年	22本/年	22本/年
	広報写真の閲覧や提供サービスの開設	－	運用開始	開設

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	2年目（現況） （令和3年度）	目標値 （令和6年度）
新たに、町に住んでみたい方々を支援します。	県等の移住相談会への参加	1回/年	3回/年	3回/年
	移住相談者	10組/年	30組/年	30組/年
	移住専門誌等による戦略的な情報発信	－	5回/年	4回/年
	子育て世帯奨励金交付	10件/年	11件/年	10件/年
	空き家等でのお試し住宅の整備	－	整備/1戸	1戸
	お試し暮らし住宅の利用者	－	整備/1戸	延べ30人
	新規転入世帯	約450世帯/3年	198世帯/年	150世帯以上/年
	移住専用サイトの開設	－	開設済/運営継続	開設
	町内居住者数	1,177人 (R1.12.1時点)	1,874人	5,000人

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	1
-------	-----	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	桜等の街路樹管理					
計画終了時目標	管理台帳作成					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	9,714	19,679	0		
	決算額(千円)	9,714	19,679			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	個別カルテ作成業/GISデータ構築セットアップ			19,679	19,679	19,000
	事業予算の合計			19,679	19,679	19,000

(2) 目標の進捗状況

事業内容	桜等の街路樹管理				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	管理台帳作成				管理台帳作成
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	基礎調査実施	個別カルテ作成調査		
	実績	基礎調査完了	管理台帳作成		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	桜等の街路樹管理
	町内の街路樹の健全な育成及び街路樹による事故防止を図るための適正な維持管理や、植栽分布を活用した観光振興等に資するべく、樹木毎に個別カルテを作成し、そのデータをGISデータとして構築・セットアップを行い、管理台帳作成を完了することができた。	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度にて、街路樹調査個別カルテ作成及びGISデータ構築セットアップ業務を実施し、計画終了時目標である管理台帳作成が完了。
目標達成等に 必要な課題	福島原子力災害避難区域等帰還・再生加速事業によって実施している「街路樹(桜)保全事業」等の他事業や、「さくら祭り」等のイベントと一体的かつ合理的に取組を進めるためにも関係課や関係機関との緊密な調整及び連携が必要となる。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	作成した台帳の更新方法等を関係課と調整し、随時、最新情報に更新していく。 また、情報の公開にむけて庁内調整を行う。
---------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	2
-------	-------	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	新たな桜の植樹					
計画終了時目標	10本/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	15,000	10,000	10,000		
	決算額(千円)	9,132	9,717			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	桜植樹事業			10,000	9,717	9,226
	事業予算の合計			10,000	9,717	9,226

(2) 目標の進捗状況

事業内容	新たな桜の植樹				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	10本/年				45本/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	10本/年	10本/年	10本/年	10本/年
	実績	32本/年	45本/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	新たな桜の植樹
	総合スポーツセンター：ソメイヨシノ 35本 共生サポートセンターさくらの郷：ソメイヨシノ10本	

(4) 分析と課題

分析	目標の年10本について計画的に実施することは可能。
目標達成等に 必要な課題	適切な維持管理や生育箇所を考慮すると、富岡町全体の桜の保全について議論した計画の策定が必至である。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	令和3年度から、地元行政区や関係団体、桜の保全検討委員会を発足し、町内の桜の保全について桜の保全に係る基本計画並びに生育箇所の整備に係る中長期のロードマップを作製し、計画的に桜の植樹並びに維持管理を実施する。 令和4年度は夜の森公園に数十本植樹、それ以降については委員会で意見をもとに夜の森地区の桜の植替えを実施していく。特に衰退が顕著な大原原線を中心に実施する予定。
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	3
-------	-------	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	観光客入込数					
計画終了時目標	50,000人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	36,000	12,774	35,000		
	決算額(千円)	10,598	11,356			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	商工催事補助金			7,912	7,912	7,912
	富岡町桜まつり2021企画運営等業務委託			4,862	3,444	3,444
	事業予算の合計			12,774	11,356	11,356

(2) 目標の進捗状況

事業内容	観光客入込数				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	50,000人/年				300人/年	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	20,000人/年	30,000人/年	40,000人/年	40,000人/年	50,000人/年
	実績	300人/年	300人/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	観光客入込数
	富岡町桜まつり、夏祭り、にぎわいフェス、えびす講市、夜ノ森イルミネーションの5事業のうち新型コロナウイルス感染拡大に伴い、代替事業によるえびす講市及び夜ノ森イルミネーション事業を開催 R4.2.1 富岡観光案内所を富岡駅横に開所。観光協会事務所を同所に移転	

(4) 分析と課題

分析	桜まつりなどが中止になったことが観光客激減の一番の理由
目標達成等に 必要な課題	コロナ禍においても定期的に誘客が見込めるようなイベントの開催に向け、規模縮小を含む事業組み立てが必要

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	コロナ禍でもできるイベント（集客よりも観光地を見てもらう、体験してもらうイベント）を計画。また、観光振興に係る地域おこし協力隊を募集し、新たな視点での町の魅力発信に取り組む。
---------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生涯学習課	施策コード	4
-------	-------	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	アーカイブ施設来場者					
計画終了時目標	10,000人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	755,319	1,598,578	78,274		
	決算額(千円)	712,854	1,388,762			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	(2) アーカイブ施設整備などによる歴史・伝統・文化の再認識とふるさとの魅力掘り起こし			1,598,578	1,388,762	1,289,596
	事業予算の合計			1,598,578	1,388,762	1,289,596

(2) 目標の進捗状況

事業内容	アーカイブ施設来場者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	10,000人/年				17,985/9ヶ月
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	10,000人/年	10,000人/年	10,000人/年	10,000人/年
	実績	整備中	17,985/9ヶ月		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	アーカイブ施設来場者
主な実施事業とその成果	<p>214日間の開館で17,985人が来館した（うち129団体3,213人含む）。</p> <p>来館者への理解促進のため土日祝日の定例展示解説会と随時オンデマンドでの展示解説サービスを行った。</p> <p>また地域性を学ぶための各種ワークショップ（土器づくり、森の工作、シアター映像特別編上映会、製塩体験会、くずし字講座など）を毎月1回以上（多い場合で月3回程度）開催し、富岡町の過去と今を考える機会を設けた。</p> <p>企画展は開館時と3月に2回開催した。特に3月は全町避難の実態（町目線と町民目線での展示）に迫り、常設展示の補完とした。</p>	

(4) 分析と課題

分析	<p>新型コロナウイルスで社会科学や企業団体などの予約キャンセルが相次いだ。翻せば新型コロナが落ち着けば顧客獲得の可能性があると考える。特に学校は県内外から10~200人と幅広い規模での来館実績があり、小学校低学年から大学生まで年齢層も多様である。各年代層に合わせたワークショップや解説を行ってきたことで、アンケート調査上も来館団体の満足度は高いが、周知広報がまだまだ足りていないことから、マスメディアの活用も視野に広報活動に努めなければならないと考えている。なお、開館当初は震災系学習を目的とした学校が目立ったが、数ヶ月後には震災学習に加え、地域の成り立ちや歴史の描き方の手法を学ぶために来館する学校（特に中通り・会津地方）が増えた。小学校1~4年生向け、5~6年生向け、中学生向け、高校以上向けなどワークショップの種類を増やしつつ、配付資料も工夫してきたが、大凡満足という反応をいただいている。</p>	
目標達成等に 必要な課題	<p>①周知広報：いまだ館の存在を知らない一般客・学校などがあるため、一層の周知が必要</p> <p>②来館経路のわかりやすさ：カーナビ検索に反映するまで時間がかかることから、各道路上への案内看板設置が必要</p> <p>③繰り返し来館していただくための工夫：ワークショップの充実や展示資料の更新など</p> <p>④さらなる理解向上の工夫：展示解説方法や頻度の充実</p>	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<p>①はマスメディアやネットメディアの効果的な活用に加え、各公民館や学校への営業活動、業界雑誌・大学紀要などへの研究成果の発表が必要。そのため、学芸職員とスタッフが広い視野で自己研鑽できる環境整備・工夫が求められる。テレビCM150本程度、公式SNSの年間更新200本程度（令和3年度は203本）、活字投稿または外部プレゼン10本程度を目指す。</p> <p>②関係部署と調整しているが、捨て看板設置など急務の対応も行っていく予定。</p> <p>③担当学芸職員のスキルアップと担当できる職員の育成、外部講師の発掘・関係づくりを行い、年間20回程度の定期ワークショップを開催する。また、県の伝承館とも連携し、共同での企画展開催に取り組む。</p> <p>④語り部に協力をいただくなど、異なった形式での経験発信事業など取り組みたい。また、各スタッフが館内・展示内容をより深く理解し来客対応するための研修を定期的に行う（令和3年度は5回実施）。</p>	
---------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生涯学習課	施策コード	5
-------	-------	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	町史編纂					
計画終了時目標	編纂1/3					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	3,078	0		
	決算額(千円)	0	3,078			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	(2) アーカイブ施設整備などによる歴史・伝統・文化の再認識とふるさとの魅力掘り起こし			3,078	3,078	0
	事業予算の合計			3,078	3,078	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	町史編纂					評価年度の※進捗率
計画終了時目標	編纂1/3					資料収集整理/大字誌刊行
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	資料収集整理	資料収集整理	資料収集整理	資料収集整理	編纂1/3
	実績	資料収集整理	資料収集整理/大字誌刊行			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	町史編纂
主な実施事業とその成果	資料台帳の整備に着手しつつ、資料の整理を開始した。 また、大字誌『小良ヶ浜』を刊行し、町史編纂に向けて方法論や編纂内容の一例を示した。	

(4) 分析と課題

分析	町史編纂には、執筆陣の確保と必要資料の収集・整理・目録化に相当な時間が必要となる。『小良ヶ浜』を刊行したことで、協力執筆者の一部を確保できた。同書を契機に、他行政区でも聞き取りや資料保全への協力関係形成が可能と思量する。 また、次回町史に関しては、特に「震災・原発事故」に関する項目での公文書の活用是非を含め検討が必要。	
目標達成等に 必要な課題	・執筆陣の確保 ・巻次構成の検討 ・資料の収集・整理・目録化	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	令和6年度に1/3の達成(=巻次構成の確定と刊行年度の設定、使用資料の調査完了)を図るため、令和4年度は資料整理・台帳整備・資料調査を進め、資料のデジタル化(自前で)に着手する。令和5年度には準備委員会(仮称)を立ちあげ、巻次構成などを行いながら、執筆分担、刊行年限などの検討に入る。	
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	郡山支所	施策コード	6
-------	------	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	両支所機能の継続					
計画終了時目標	継続					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	43,711	13,863	17,069		
	決算額(千円)	42,560	13,648			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	運営費(施設維持管理・機器賃借料等)			13,863	13,648	0
	事業予算の合計			13,863	13,648	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	両支所機能の継続				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	継続				継続
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	継続	継続	継続	継続
	実績	継続	継続		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	両支所機能の継続
	<p>本庁との連携や情報共有により、中通り・会津地区に避難している住民に対する親切で丁寧、適切な行政サービスの提供を実施。また、様々な事情を抱えている住民の問題解決や生活の安定のため、避難先自治体や関係機関との連携による業務を実施。</p>	

(4) 分析と課題

分析	<p>不慣れな地域での生活に加え高齢化の進展等によって、年々、生活支援は複雑化している。 高齢化等、様々な事由により心身状態や生活状況の悪化傾向が見受けられる住民の生活支援が実施できる体制づくりが必要。 集会施設のあった仮設住宅の供与終了や避難先での住宅再建等により、住民間コミュニティが稀薄となり、ふるさととのつながりの維持が問題。</p>
目標達成等に 必要な課題	<p>保健師や看護師、ケアマネ資格保有者等の専門職員の継続配置と所属を超えた連携による住民支援の継続実施 避難先自治体の社会福祉協議会や地域包括支援センターとの連携強化 避難者間交流機会の創出</p>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<p>○支所機能の継続に加え、専門職の人員配置を引き続き行うことで、要支援者に対する課題共有や支援方法の協力を得る等、避難先自治体や関係機関との連携を密にし、効率的で質の高い行政サービスの提供を図る。</p> <p>○避難者間交流機会の創出のため、趣味の活動を支援する事業（場所提供）や町内の復興状況を確認できるバスツアー事業等の実施を予定している。</p> <p>○昨今頻繁に発生している地震、大雨等の災害対応を円滑に行うために、支所及び町社会福祉協議会の連携対応を記載した災害マニュアルを人事異動等による体制の変更に応じて更新し活用する。</p> <p>○住民の安否状況を確認するための「安否確認名簿」「要支援者名簿」の令和4年度の作成を予定している。</p>
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	いわき支所	施策コード	6
-------	-------	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	両支所機能の継続					
計画終了時目標	継続					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	38,397	36,393	38,358		
	決算額(千円)	37,950	35,968			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	運営費(施設維持管理・機器賃借料等)			36,393	35,968	0
	事業予算の合計			36,393	35,968	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	両支所機能の継続				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	継続				継続
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	継続	継続	継続	継続
	実績	継続	継続		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	両支所機能の継続
	<p>いわき市及び周辺自治体で避難生活をされている町民が安心して行政サービスを利用できるよう本庁と連携した業務を実施。 避難している町民が安心して日々の生活を送るための支援（町民が集まる場所としての機能も含む）を実施。</p>	

(4) 分析と課題

分析	<p>窓口での証明書等の発行件数は減少傾向。一方、マイナンバー制度の導入及び普及に伴い関連業務が増加傾向。 個別支援を必要とする事案が増加傾向。</p>
目標達成等に 必要な課題	<p>窓口業務は、新たな業務の追加や手続き方法の変更など、常に変動があるので、各課と連携し、情報の収集と把握、窓口業務をワンストップサービスで実施できる広い知識のある職員の確保及び人材育成が課題である。 また、急な大雨や竜巻など、急激な気象変動や地震が増加していることから、避難先自治体との連携の強化が必要である。</p>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<p>○総合行政窓口の機能を充実するため、各係との調整と情報共有、窓口対応マニュアルの作成と更新、会計年度任用職員を含む現存職員のスキルの向上及び育成を実施。 ○災害等に備えるため、避難先自治体と情報交換の機会を増やす。 ○町民同士のつながりを保つため、少しずつ復興している町内を視察する「町内バスツアー」、町民や近隣住民との交流を図る「とみおか・いわきふれあいフェスタ」、2つの新規事業を実施。</p>
---------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	7
-------	-----	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	広報紙発行部数					
計画終了時目標	継続					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	11,505	12,161	16,161		
	決算額(千円)	10,692	10,299			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	広報発行事業費・印刷製本費			9,354	8,955	0
	広報発行事業費・広報作成支援委託料			2,807	1,344	0
	事業予算の合計			12,161	10,299	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	広報紙発行部数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	継続				継続(7,700部)
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	継続	継続	継続	継続
	実績	継続(7,700部)	継続(7,700部)		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	広報紙発行部数
		<ul style="list-style-type: none"> ● 広報とみおか(毎月第1金曜日発行)12回。発行部数7,700部。 ● 令和2年度をもって、お知らせ版(毎月第3金曜日発行)を中止。 ● 特集:「古里再生 拠点区域立入規制緩和」、「東京2020オリンピック～震災を乗り越え絆でつかんだ銅メダル～」、「宮本町長退任」、「とみおかアーカイブ・ミュージアム開館」など。 ● 連載:「とみおか写真館」、「とみおか散歩」(地域おこし協力隊日記)、「とみおかアプリ～教えてとみっぴー～」、「とみおか保健だより」、「シリーズ農業振興」、「まな森TIME」、「さくらSPORTS INFORMATION」、「My Photo Letter」など。

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"> ● お知らせ版の発行の中止に伴い、1回あたりの広報紙に同封するチラシが増加。
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災前の行政区主導による広報紙配付が現実的でない状況であり、個別郵送が必要な中、県の支援(県事業による発送)は必要不可欠。 ● “「伝える」から「伝わる」”を意識した分かりやすい表現や写真・イラストの活用。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ● 県事業による広報紙郵送を強く要望。 ● 従来形式の配付(行政区や自治会)の検討。 ● アンケート等による送付希望の精査。 ● 公共施設はもとより、人の集まる民間事業者などへの広報紙設置などによる交流・関係人口の拡大に向けた取組。
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	住民課	施策コード	8
-------	-----	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	避難者個別相談会					
計画終了時目標	8回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	28,653	27,734	32,404		
	決算額(千円)	24,774	27,183			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	県外避難者支援業務			27,734	27,183	27,183
	事業予算の合計			27,734	27,183	27,183

(2) 目標の進捗状況

事業内容	避難者個別相談会				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	8回/年				0回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	8回/年	8回/年	8回/年	8回/年
	実績	0回/年	0回/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	避難者個別相談会
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外避難者に対する支援業務は、平成26年度からさいたま市を拠点に復興支援員が行っている。 ・ 「避難者個別相談会」は、避難地方別に避難者が集える場所として交流事業と並行して行政相談等を受けている。 ・ 新型コロナウイルスの感染拡大前は、避難者が相談に訪れるなど一定程度のニーズがあるものと推測する。 ・ 令和2年度以降は感染拡大防止のため実施していない。 	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度以降実施できていないことから、ニーズの有無やお困りごと・関心事項の詳細などの把握が進んでいない。 ・ 感染症に対するワクチン接種が開始され、重症化リスクが低減していることや基本的対策の認知が進んできている。 ・ 避難者の高齢化が進んでいる。
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニーズ等の把握停滞により、実施方針の検討ができていない。 ・ 複数の都道府県にまたがる事業特性上、各都道府県独自の判断基準の解釈などに苦慮する。また、公共施設の利用制限など会場確保が難しい場合もある。 ・ 高齢化に伴う運転免許の返納等により、参加できない参加希望者への対応が難しい。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難者のニーズ把握のため、開催場所の所在する自治体の基準に従い、感染対策を講じながら開催することで、事業のニーズを的確に把握できるよう努める。 ・ 感染対策の試みとして事前予約制とし相談者の過密化を避けたり、事前に相談内容を伺い準備を整えるなど時間短縮を図りながら、相談内容に的確に回答できるよう実施方法の変更を検討する。 ・ 相談会開催時の状況を分析し、参加型の相談会を戸別訪問型への変更が望ましいと思われる場合には、従来から行っている個別訪問の強化へ移行するなど検討を行う。
---------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	住民課	施策コード	9
-------	-----	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	避難者交流会					
計画終了時目標	3回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	県外避難者支援業務(8避難者個別相談会内に事業費を含むため0円とする)			0	0	0
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	避難者交流会				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	3回/年				0回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	3回/年	3回/年	3回/年	3回/年
	実績	0回/年	0回/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	避難者交流会
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外避難者に対する支援業務は、平成26年度からさいたま市を拠点に復興支援員が行っている。 ・ 「避難者交流会」は、避難先毎に町民同士が交流を深める事業と桜まつりなどの行事にあわせてバスなどで避難先から富岡町に帰り故郷の復興状況を確認する機会を提供する事業。 ・ 新型コロナウイルスの感染拡大前は、町内催事の参加ツアーや避難先での交流会において参加者があったことから一定程度のニーズがあるものと推測する。 ・ 令和2年度以降は感染拡大防止のため実施していないため、県外避難先毎の交流機会提供は停滞している。 	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度以降実施できていないことから、避難先毎の交流機会創出の意向確認が進んでいない。 ・ 感染症に対するワクチン接種が開始され、重症化リスクが低減していることや基本的対策の認知が進んできている。 ・ 避難者の高齢化が進んでいる。
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニーズ等の把握停滞により、実施方針の検討ができていない。 ・ 複数の都道府県にまたがる事業特性上、各都道府県独自の判断基準の解釈などに苦慮する。また、公共施設の利用制限など会場確保が難しい場合もある。 ・ 高齢化に伴う運転免許の返納等により、参加できない参加希望者への対応が難しい。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難者のニーズ把握のため、開催場所の所在する自治体の基準に従い、感染対策を講じながら開催することで、事業のニーズを的確に把握できるよう努める。 ・ 事前予約制とし、直近の体調管理票の提出を求めるなど、参加者同士による感染拡大防止対策を講じる。
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	総務課	施策コード	10
-------	-----	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	公営住宅等の整備 (町内全域)					
計画終了時目標	200戸					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	31,977	407,000		
	決算額(千円)	0	24,420			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	被害調査			12,749	11,770	11,770
	実施設計			19,228	12,650	12,650
	事業予算の合計			31,977	24,420	24,420

(2) 目標の進捗状況

事業内容	公営住宅等の整備 (町内全域)				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	200戸				194戸/被害調査・実施設計(30戸)
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	194戸	194戸/被害調査・実施設計(30戸)	194戸/機能回復工事(30戸)	224戸
	実績	194戸	194戸/被害調査・実施設計(30戸)		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	公営住宅等の整備(町内全域)
	平成29年度から災害公営住宅を供用開始(戸建て住宅64戸集合住宅90戸計154戸) 令和元年度から借上げ型町営住宅を供用開始(すべて集合住宅計24戸) 令和2年度から機能回復工事を行った町営住宅を供用開始(すべて戸建て住宅計16戸) 令和3年度に新田団地の被害調査、実施設計を行った。(集合住宅2棟30戸) 計画に基づき事業が順調に進捗している。	

(4) 分析と課題

分析	新田団地の復旧工事により目標達成になる。
目標達成等に 必要な課題	特になし

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	令和4年度に新田団地の機能回復工事を行う。
---------------------------------------------------	-----------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	11
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	特定空家等の把握					
計画終了時目標	調査完了					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	22,846	0	0		
	決算額(千円)	22,846	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	特定空家等の把握				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	調査完了				調査完了済/特定空家情報収集
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	調査完了	—		
	実績	調査完了	調査完了済/特定空家情報収集		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	特定空家等の把握
	○特定空家についての情報収集 令和3年度は特定空家についての会議に参加するなどし、情報収集に努めた。	

(4) 分析と課題

分析	当町を含め、双葉郡の町村は、避難という特殊な事情があることから、特定空家か、避難していることで住めないかの判断がしにくい。
目標達成等に 必要な課題	どの建物が空家で、どの建物が今後住む建物かの判別が困難であること。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	○特定空家の把握により当面の目標は達成している。今後、特定空家については町としてどのような方策を進めるかなどを検討し、空家等対策計画の策定に向けて準備を進めていく。 令和4年度以降は、特定空家に関する会議への出席を継続し、県内の自治体では特定空家についてどのような対策を取っているかについて情報収集に努めていく。
---------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	12
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	自主防災組織					
計画終了時目標	2地区設置					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	200		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	自主防災組織設立支援事業			0	0	0
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	自主防災組織				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	2地区設置				0地区設置	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	0地区設置	0地区設置	(新規)1地区設置	(新規)1地区設置	2地区設置
	実績	0地区設置	0地区設置			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	自主防災組織
主な実施事業とその成果	住民参加型の避難訓練等を実施し、住民の防災意識向上に努めた。	

(4) 分析と課題

分析	個人の防災意識にバラツキが見られるため、まずは全体的な意識の向上に取り組む必要がある。 共助体制構築の前段として、防災イベントを活用した地域コミュニティの醸成にも取り組んでいく必要がある。	
目標達成等に 必要な課題	町内行政区活動の再開や活性化と合わせ自主防災組織の設立を促していく。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	まずは個人の防災意識を高めることを重点とし、避難訓練の実施や各種防災イベントへの協力を引き続き行う。 今後、自主防災組織の設立に向けて行政区や団地を基準の単位としたグループワーク等に取り組むとともに、設立に向けた具体的協議を進める。	
---------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	13
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	有害鳥獣捕獲数					
計画終了時目標	50頭/月					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	10,480	8,332	11,064		
	決算額(千円)	8,700	7,324			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	町鳥獣被害対策実施隊による駆除(イ/シ1.2万円/頭、小動物4千円/頭)			2,632	1,864	1,864
	町実施隊員の報酬(1万円/日)			5,700	5,460	5,460
	事業予算の合計			8,332	7,324	7,324

(2) 目標の進捗状況

事業内容	有害鳥獣捕獲数				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	50頭/月				17.83頭/月	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	40頭/月	43頭/月	45頭/月	48頭/月	50頭/月
	実績	32.16頭/月	17.83頭/月			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	有害鳥獣捕獲数
主な実施事業とその成果	<ul style="list-style-type: none">●令和3年度の捕獲数：214頭（前年度比△172頭）●参考数値：帰還困難区域（国事業）の令和3年度捕獲数 170頭（前年度比△33頭）	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none">●町内居住者数や町内で活動する者の増加により、鳥獣の目撃情報が明らかに減少●実施隊員も「イノシシが少なくなっている」との実感	
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none">●実施隊員が高齢化していることに加え、大半の隊員が町外生活中であり、通い活動中●これにより、週2回の駆除活動に留まっていることで、鳥獣への”圧”がかかりにくい状況	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none">●狩猟免許取得時の補助のほか新規狩猟者の確保等後継者の育成に努める●イノシシ生息数の減少によっては成果目標の変更も検討	
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	14
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	有害鳥獣対策（電気柵補助）					
計画終了時目標	継続					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額（千円）	1,245	1,144	1,500		
	決算額（千円）	1,032	604			
施策内の主な取組	事業名称（ゼロ予算も含む）			予算額（千円）	決算額（千円）	国県交付金等（千円）
	電気柵等購入への補助（補助率1/2、上限6万円）			1,144	604	604
	事業予算の合計			1,144	604	604

(2) 目標の進捗状況

事業内容	有害鳥獣対策（電気柵補助）				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	継続				継続（1.33件/月）
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	継続	継続	継続	継続
	実績	継続（2.08件/月）	継続（1.33件/月）		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	有害鳥獣対策（電気柵補助）
主な実施事業とその成果	●鳥獣被害対策の基本：①「侵入防止施設による防護」、②「雑木林の刈払い・放任果樹の伐採などによる環境整備」、③「捕獲による個体数調整」のうちの①の取り組み	

(4) 分析と課題

分析	●農地以外への活用も可能であり、庭木等の被害防止にも有効的	
目標達成等に 必要な課題	特になし	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	継続	
---------------------------------------------------	----	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	15
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	有害鳥獣通報件数					
計画終了時目標	15件/月					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	有害鳥獣通報件数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	15件/月				15件/月
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	20件/月	18件/月	15件/月	15件/月
	実績	20件/月	15件/月		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	有害鳥獣通報件数
	●町民等からの通報のほか、消防団をはじめとする町内パトロール者からも情報提供あり	

(4) 分析と課題

分析	●避難指示解除前や帰町開始後と比べると、通報は減少傾向
目標達成等に 必要な課題	特になし

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	鳥獣被害対策の基本である「防護」「環境整備」「捕獲」に基づき、通報件数を減少させていく。
---------------------------------------------------	----------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	16
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	刑法犯発生件数					
計画終了時目標	10件/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	340,285	297,469	464,589		
	決算額(千円)	328,359	289,564			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	富岡町防火防犯パトロール事業			197,839	194,379	193,423
	防犯対策事業			99,630	95,185	94,826
	事業予算の合計			297,469	289,564	288,249

(2) 目標の進捗状況

事業内容	刑法犯発生件数				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	10件/年				10件/年	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	90件/年	80件/年	20件/年	15件/年	10件/年
	実績	396件/年	10件/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	刑法犯発生件数
		帰還困難区域を含む町内一円で巡回パトロールを実施。 町内主要交差点部において防犯カメラによる監視・警察機関への情報提供を実施 立ち入り規制緩和に伴い、関係機関と連携したパトロールの実施

(4) 分析と課題

分析	令和2年中においては同一の者が約400件の事案に関わったとされているため総件数が増加した。 上記事案により令和3年度は、件数が激減している。	
目標達成等に 必要な課題	令和3年においては10件の発生に留まっているが、特定復興再生拠点区域の立入規制緩和及び準備宿泊の開始に伴い、不特定多数が入域可能な状況となることから、人的・物的被害を防止するための監視体制、防犯パトロールを更に強化していく必要がある。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	町内一円の巡回警らや防犯カメラによる監視の継続、町消防団とも連携した夜警を実施したことにより令和3年度の刑法犯認知件数が減少したことを踏まえ目標値を修正した。(変更前:50件/年 → 変更後:10件/年) 引き続きこれらの防犯体制を維持するとともに、特定復興再生拠点区域の避難指示解除や小良ヶ浜・深谷地区の動向を注視しながら、より効果的な体制構築が図られるよう双葉警察署等との連携を強化していく。	
---------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	17
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	人身事故発生数					
計画終了時目標	0件					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	2,281	850	2,500		
	決算額(千円)	2,102	606			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	交通安全対策事業			850	606	0
	事業予算の合計			850	606	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	人身事故発生数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	0件				0件
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	0件	0件	0件	0件
	実績	0件	0件		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	人身事故発生数
	年4回の運動期間に合わせのぼり旗や防災行政無線による啓発を実施。 また、交通危険個所におけるカーブミラーの交換等を行い、令和3年度中において交通死亡事故の発生はなかった。	

(4) 分析と課題

分析	令和3年中において、死亡者が発生した重大事故はなかったが、負傷者数は前年から増加している。
目標達成等に 必要な課題	今後は負傷者数の減少を目指し、啓発活動を継続していく。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	関係機関との連携を密にし、車両による広報や啓発活動の充実強化を図る。 震災以前の「テント村」(岡内地区で実施されていた交通安全啓発運動)の再開を検討し、地域が一体となった交通安全体制の整備を図る。
---------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	18
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	緑豊かな自然を取り戻し、心のゆとりにつなげる”自然環境の回復”を行います。					
事業内容	面的除染					
計画終了時目標	特定復興再生拠点区域外着手					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	除染対策事業			0	0	0
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	面的除染				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	特定復興再生拠点区域外着手				区域内93%	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	区域内80%	区域内100%	外縁除染80%	外縁除染100%	区域外着手
	実績	区域内72%	区域内93%			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	面的除染
	○環境省に対して町全体の早期除染実施を求めており、現在、特定復興再生拠点区域の除染が進められている。	

(4) 分析と課題

分析	○2020年代をかけて、帰還意向のある住民が帰還できるよう、避難指示解除の取組を進めていく政府方針が示された。 ○町では2025年以降の小良ヶ浜・深谷地区の避難指示解除に向けて除染を要望していく。
目標達成等に 必要な課題	○住民の意向確認に際しては、複数回にわたり実施することで、確実な除染を実施する。 ○環境省はある程度区域をまとめて除染を進める方針だが、帰還意向のある町民を優先した除染が必要である。 ○町内でも特に空間放射線量が高い地域であったため、除染の効果を確実に検証しなければならない。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	○町民の意向に沿うため、環境省に対しては建物を除染しても解体ができるよう引き続き求める。 ○町民に対しては、帰還の意向確認と合わせて、所有する土地建物の除染について継続的に案内する。 ○2025年以降の区域解除に向け、迅速に除染が行われるよう引き続き環境省に要望していく。
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	19
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	緑豊かな自然を取り戻し、心のゆとりにつなげる”自然環境の回復”を行います。					
事業内容	フォローアップ除染					
計画終了時目標	継続					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	1,338	1,296	990		
	決算額(千円)	880	770			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	検証委員会運営委託料			1,296	770	0
	事業予算の合計			1,296	770	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	フォローアップ除染				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	継続				継続
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	継続	継続	継続	継続
	実績	継続	継続		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	フォローアップ除染
	○環境省に対し、町独自に実施したモニタリング調査により発見された、ホットスポット地点のフォローアップ除染を要求し、町内の線量低減に寄与した。 ○除染検証委員会（現地確認を含む）を2回開催。	

(4) 分析と課題

分析	○フォローアップ除染については環境省により継続的に実施されている。しかし、道路および森林等、幾度、除染をしても線量が低減しないケースがある。
目標達成等に 必要な課題	○道路、森林等については従来の除染の方法では線量が低減しないため、ガイドラインの見直しを要望することも視野に入れなければならない。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	○除染検証委員会において専門家のアドバイスを受けながら、環境省とも協議し、線量低減策を模索していく。
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	20
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	緑豊かな自然を取り戻し、心のゆとりにつなげる”自然環境の回復”を行います。					
事業内容	ふくしま森林再生事業の推進					
計画終了時目標	200 [〰]					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	354,165	333,337	461,715		
	決算額(千円)	216,164	182,904			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	ふくしま森林再生事業			218,500	76,784	75,570
	ふくしま森林再生事業(繰越)			114,837	106,120	106,120
	事業予算の合計			333,337	182,904	181,690

(2) 目標の進捗状況

事業内容	ふくしま森林再生事業の推進					評価年度の [※] 進捗率
計画終了時目標	200 [〰]					56.51 [〰]
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	25 [〰]	50 [〰]	100 [〰]	150 [〰]	200 [〰]
	実績	25.65 [〰]	56.51 [〰]			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	ふくしま森林再生事業の推進
	ふくしま森林再生事業の展開を加速し、令和3年度末までに累計56.51haの森林整備を実施した。	

(4) 分析と課題

分析	年間50haの森林整備は、双葉地域の林業事業者の状況から非常に厳しい。 町内の一部の森林で、線量が高く事業に着手できない箇所がある。
目標達成等に 必要な課題	発注者側の体制強化及び林業担い手の育成 森林除染・里山除染による線量低減

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	事業数量の早期確定と早期発注に努める。 N年度に計画作成と森林所有者の施業同意取得を完了させた箇所を、N+1年度に森林整備を実施というサイクルを確立させる。 森林除染、特に里山除染の実施を引き続き国に求める。
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	21
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	緑豊かな自然を取り戻し、心のゆとりにつなげる”自然環境の回復”を行います。					
事業内容	海岸等の清掃活動					
計画終了時目標	1回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	海岸の清掃活動			0	0	0
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	海岸等の清掃活動				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1回/年				0回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	0回/年	0回/年	0回/年	1回/年
	実績	0回/年	0回/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	海岸等の清掃活動
	実施していない。	

(4) 分析と課題

分析	海岸等の環境は一定程度維持されている。 海岸へのアクセス道路の改修工事のため、活動に至らなかった。
目標達成等に 必要な課題	震災以前と同規模での活動は難しいが、地域住民の環境美化への意識を高める必要がある。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	事業規模が震災以前より小さくなることが考えられるため、規模にあわせた実施方法を検討し、令和5年度の開催に向けて準備を行う。なお、当事業は震災により途切れていた活動であるため、ホームページ等を利用して行政区(町民等)のほか町職員、商工会、観光協会、社協等の町関係団体、東京電力、環境省、地元企業等への幅広い参加の呼びかけを検討。
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	都市整備課	施策コード	22
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	帰還困難区域全域の再生に取り組みます。					
事業内容	インフラ復旧					
計画終了時目標	特定復興再生拠点区域内完了					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	164,150	216,500	2,500		
	決算額(千円)	115,535	202,861			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	道路災害復旧工事			61,000	48,389	33,794
	農業集落排水施設災害復旧工事			113,069	113,064	75,000
	事業予算の合計			174,069	161,453	108,794

(2) 目標の進捗状況

事業内容	インフラ復旧				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	特定復興再生拠点区域内完了				85%
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	70%	85%	100%	
	実績	70%	85%		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	インフラ復旧
主な実施事業とその成果	東日本大震災により被災した町道施設、下水道関連施設（下水道・集落排水）の復旧を行い、町道の通行環境が向上し、下水道関連施設の機能が復旧された。	

(4) 分析と課題

分析	進捗度に関して、目標値と実績値が同程度であり、概ね順調にインフラ復旧が進んでいる。	
目標達成等に 必要な課題	無し	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	関係機関と定期的な協議（工程調整等）を行い、事業を進める。 主な協議先は、除染・建物解体事業（環境省）及び、上水道復旧事業（双葉地方水道企業団）。	
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

		施策主務課	総務課	施策コード	23	
政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	帰還困難区域全域の再生に取り組みます。					
事業内容	町営住宅の整備（特定復興再生拠点区域内）					
計画終了時目標	供用開始					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額（千円）	0	31,977	407,000		
	決算額（千円）	0	24,420			
施策内の主な取組	事業名称（ゼロ予算も含む）			予算額（千円）	決算額（千円）	国県交付金等（千円）
	被害調査			12,749	11,770	11,770
	実施設計			19,228	12,650	12,650
	事業予算の合計			31,977	24,420	24,420

(2) 目標の進捗状況

事業内容	町営住宅の整備（特定復興再生拠点区域内）				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	供用開始				被害調査・実施設計
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	－	被害調査・実施設計	機能回復工事	供用開始
	実績	－	被害調査・実施設計		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	町営住宅の整備（特定復興再生拠点区域内）
	新田団地の被害調査、実施設計を行った。 計画に基づき、順調に進捗している。	

(4) 分析と課題

分析	計画通り進捗している。
目標達成等に 必要な課題	なし。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	新田団地の機能回復工事を行う。
---------------------------------------------------	-----------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	24
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	帰還困難区域全域の再生に取り組みます。					
事業内容	特定復興再生拠点区域に認定できなかった地域における除染と家屋解体の推進					
計画終了時目標	着手					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	除染対策事業					
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	特定復興再生拠点区域に認定できなかった地域における除染と家屋解体の推進				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	着手				外縁除染0%	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	拠点外縁除染実施決定	外縁除染着手	外縁除染80%	外縁除染100%	区域外着手
	実績	拠点外縁除染実施決定	外縁除染0%			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	特定復興再生拠点区域に認定できなかった地域における除染と家屋解体の推進
	<ul style="list-style-type: none"> ○現在、特定復興再生拠点区域外縁部の除染が進められている。 ○2020年代をかけて、帰還意向のある住民が帰還できるよう、避難指示解除の取組を進めていく政府方針が示された。 	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"> ○町では2025年以降の小良ヶ浜・深谷地区の避難指示解除に向けて除染を要望していく。 ○特定復興再生拠点区域外の除染と家屋解体についても、迅速な対応が求められる。 ○帰還の方針が長期間示せなかったことから、意向をより丁寧に聞く必要がある。
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"> ○住民の意向確認に際しては、複数回にわたり実施することで、確実な除染を実施する。 ○環境省はある程度区域をまとめて除染を進める方針だが、帰還意向のある町民を優先した除染が必要である。 ○町内でも特に空間放射線量が高い地域であったため、除染の効果を確実に検証しなければならない。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ○町民の意向に沿うため、環境省に対しては建物を除染しても解体ができるよう引き続き求める。 ○町民に対しては、帰還の意向確認と合わせて、所有する土地建物の除染について継続的に案内する。 ○2025年以降の区域解除に向け、迅速に除染が行われるよう引き続き環境省に要望していく。
---------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	都市整備課	施策コード	25
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	帰還困難区域全域の再生に取り組みます。					
事業内容	夜の森公園の整備					
計画終了時目標	整備完了					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	1,000	12,809	230,000		
	決算額(千円)	1,000	12,809			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	富岡町内公園除草等業務委託			1,147	1,147	728
	夜の森公園復旧測量設計業務委託			6,600	6,600	5,280
	夜の森公園トイレ改修設計業務委託			2,904	2,904	2,904
	事業予算の合計			10,651	10,651	8,912

(2) 目標の進捗状況

事業内容	夜の森公園の整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	整備完了				進捗率50%
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	除草等公園内管理	実施設計作成	整備着手	整備完了
	実績	進捗率10%	進捗率50%		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	夜の森公園の整備
主な実施事業とその成果	<ul style="list-style-type: none">・公園内の除草を実施し、荒廃抑制に努めた。・令和4年度に工事着手するための実施設計を作成した。	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none">・整備工事に向け、計画通り進捗している。	
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none">・社会情勢を踏まえ、資材の調達が困難なものがあるため、当初計画している時期に整備完了できるか不透明。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none">・受注業者と密に連携を取り、できる限り計画通りに進捗できるよう調整。	
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	都市整備課	施策コード	26
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	帰還困難区域全域の再生に取り組みます。					
事業内容	夜の森つつみ公園の整備					
計画終了時目標	整備着手					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	495	3,394		
	決算額(千円)	0	495			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	つつみ公園トイレ調査業務委託			495	495	0
	事業予算の合計			495	495	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	夜の森つつみ公園の整備				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	整備着手				トイレ被害調査	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	—	トイレ被害調査	トイレ実施設計	トイレ復旧工事・全体実施設計	整備着手
	実績	—	トイレ被害調査			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	夜の森つつみ公園の整備
	<ul style="list-style-type: none"> ・公園内トイレの被害調査を実施し、被害状況を把握。 	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"> ・観光拠点としての公園活用イメージを更に深める必要がある。 ・トイレの被害が激しい部分があり、改修の是非について検討が必要。
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"> ・観光拠点に相応しく、かつ、広範囲での周遊が図られる具体的な公園整備方針の検討。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・公園整備方針の検討 ・トイレの機能回復に向けた実施設計に着手。
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	27
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	幹線道路の整備や公共交通機関の利便性向上により町内生活環境の向上を図ります。					
事業内容	路線バス乗降者数					
計画終了時目標	700人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	4,240	4,249	4,240		
	決算額(千円)	4,194	4,191			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	富岡町内生活交通整備事業			4,249	4,191	4,191
	事業予算の合計			4,249	4,191	4,191

(2) 目標の進捗状況

事業内容	路線バス乗降者数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	700人/年				284人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	500人/年	500人/年	600人/年	600人/年
	実績	475人/年	284人/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	路線バス乗降者数
	●富岡地区を中心とする町内循環バスを運行し、284人が利用。 ●その他の生活交通事業として、次のとおりの実績となった。 「いわきー富岡線」2,730人、「富岡ー川内線」224人、「富岡ー浪江線」262人	

(4) 分析と課題

分析	●前年度よりも利用者が減少 ●令和3年度は目標の半数程度の利用
目標達成等に 必要な課題	●循環バスの利便性 ●デマンドバスとのすみ分け

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	●JR及びバス事業者との協議継続により、特に配車時間の変更など、利便性の向上をめざす ●加えて、実態に沿った成果目標の見直しの検討に着手する
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------

(様式I) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	都市整備課	施策コード	28
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	幹線道路の整備や公共交通機関の利便性向上により町内生活環境の向上を図ります。					
事業内容	広域幹線道路へのアクセス道路(町道等)の整備					
計画終了時目標	2km					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	149,841	160,000	0		
	決算額(千円)	149,841	152,165			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	町道曲田都市計画街路4号線(アクセス道路)を整備			160,000	152,165	124,790
	事業予算の合計			160,000	152,165	124,790

(2) 目標の進捗状況

事業内容	広域幹線道路へのアクセス道路(町道等)の整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	2km				整備完了/2km
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	2km	2km		
	実績	進捗率90%	整備完了/2km		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	広域幹線道路へのアクセス道路（町道等）の整備
	町道曲田都市計画街路4号線の整備が令和3年度に完了し、供用開始	

(4) 分析と課題

分析	県整備の道路と調整を図り、整備が完了した。
目標達成等に 必要な課題	なし。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	適切な維持管理に努める。
---------------------------------------------------	--------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	都市整備課	施策コード	29
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	幹線道路の整備や公共交通機関の利便性向上により町内生活環境の向上を図ります。					
事業内容	広域幹線道路ネットワーク(県道)の整備促進					
計画終了時目標	11km					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	県道富岡大越線改良工事を整備中			0	0	0
	県道広野小高線を整備中、令和3年に一部供用開始			0	0	0
	県道小野富岡線を整備中			0	0	0
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	広域幹線道路ネットワーク(県道)の整備促進				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	11km				進捗率35%
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	11km	11km	11km	11km
	実績	進捗率20%	進捗率35%		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	広域幹線道路ネットワーク(県道)の整備促進
	①県道富岡大越線: 令和3年度一部改良完了、整備事業継続 ②県道広野小高線: 平成28年度整備着手 ③県道小野富岡線: 令和2年度整備着手	

(4) 分析と課題

分析	①県道富岡大越線: 概ね順調に改良整備が進められており、一部改良完了し令和3年度に供用開始。 ②県道広野小高線: 概ね順調に整備が進められており、令和3年度に一部供用開始。 ③県道小野富岡線: 設計が進捗し、一部の用地交渉に苦慮している。
目標達成等に 必要な課題	計画的な用地の取得

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	引き続き、用地交渉への同行等町が協力できる取組を積極的に行い、県道の整備促進を図る。
---------------------------------------------------	--------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

		施策主務課	企画課	施策コード	30	
政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	自動電気バス（EVバス）の導入					
計画終了時目標	1台配備					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額（千円）	0	0	0		
	決算額（千円）	0	0			
施策内の主な取組	事業名称（ゼロ予算も含む）			予算額（千円）	決算額（千円）	国県交付金等（千円）
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	自動電気バス（EVバス）の導入				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	1台配備				先行事例情報収集	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	エネルギービジョン策定	先行事例情報収集	先行事例情報収集	1台調達	1台配備
	実績	エネルギービジョン策定	先行事例情報収集			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	自動電気バス (EVバス) の導入
	近隣自治体におけるEVバスや燃料電池バス (水素バス) の導入、運用状況等先行事例の情報収集に努めた。	

(4) 分析と課題

分析	現在町では4台のバス (非EV) を有しているが、著しい経年劣化も認められる。災害時対応を見据え、エネルギービジョンを基に導入に向けた検討を継続して進める。
目標達成等に 必要な課題	国などの支援を活用し、導入費用を確保する必要がある。 整備後の利用を促進するための情報発信、再エネに対する住民理解の促進が必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	引き続き、先行事例における利用実態の情報収集に努めるとともに、民間活力の活用・導入を含めた検討を行う。 利用可能な支援の確認。 利用促進施策の検討。
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	31
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	食糧等の防災備蓄品の確保					
計画終了時目標	13,500食					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	32,059	3,180	5,280		
	決算額(千円)	31,313	2,981			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	防災備蓄品等購入(防災事務諸経費-消耗品費)			3,180	2,981	0
	事業予算の合計			3,180	2,981	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	食糧等の防災備蓄品の確保				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	13,500食				4,794食
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	5,400食	8,100食	10,800食	13,500食
	実績	4,950食	4,794食		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	食糧等の防災備蓄品の確保
	<p>平成30年度から食糧品等の備蓄を進めている。 令和3年度は150名×3食×3日分の食糧品等を購入したが、他自治体への支援物資等で利用したことにより、主食食糧品の備蓄量は4,794食である。</p>	

(4) 分析と課題

分析	<p>町内居住者×30%を目安に食糧品等の備蓄を進めており、購入(廃棄)年次毎に極端な過不足が発生しないよう、数量を調整しながら購入・配備を進める。 ※ 数量根拠30%は、東日本大震災や熊本地震において避難所を利用した避難者数をもとに算出したものである。</p>
目標達成等に 必要な課題	<p>町内居住実態の正確な把握。 いわき市や郡山市など、避難者が集中する地域への支援も考慮した備蓄数量の検討</p>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<p>帰町計画の最大目標値である5,000人に対し30%を乗じた数量を備蓄目標としつつも、居住状況を考慮した備蓄品の配備を進めており、双葉地方水道企業団との契約件数情報共有など正確な居住実態・数量把握に努め、必要数を確保しつつも過剰手配とならないよう購入を進める。 また、物資支援協定等による食料品の手配等も考慮し、期限間近なものが単に廃棄することとならないよう、活用方法を検討する。</p>
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	32
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	防災教育の実施					
計画終了時目標	1回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	200	0	200		
	決算額(千円)	89	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	防災事務諸経費(啓発用品購入など)			0	0	0
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	防災教育の実施				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1回/年				2回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年
	実績	2回/年	2回/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	防災教育の実施
主な実施事業とその成果	<ul style="list-style-type: none">・ 三春校中学生を対象とした富岡町内防災・防犯に係る講話を実施。・ 町内小学校3・4年生を対象とした防災備蓄倉庫視察の受入、避難所用資器材の組み立て体験を実施。 児童・生徒への防災教育を充実させることで、保護者も巻き込んだ防災意識の向上や防災力の強化が図られた。	

(4) 分析と課題

分析	昨今の全国各地での大規模災害の発生を受け、児童・生徒においても防災への関心が高まっている。引き続き防災教育を実施していくことで、保護者だけでなく、地域も巻き込んだ防災力の向上を進める。	
目標達成等に 必要な課題	町内小中学生を対象に合同で実施する場合、対象が小学1年生から中学3年生と幅広いため、分かりやすい説明を心がけるとともに、より関心を引くものとすべく、内容についても精査を進める。 少数参加であっても規模に応じた防災講話等を随時実施しており、イベントに限らず防災講話等を実施していく。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	町内小中学校での実施のほか、町主催の催事等においても防災関連の啓発事業を進める。 学校だけでなく、地域住民参加による避難訓練の実施など、総合的な防災力強化に繋がる事業の推進を図る。	
---------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	33
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	消防団員の確保					
計画終了時目標	180人					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	20,583	18,827	22,417		
	決算額(千円)	19,330	17,445			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	非常備消防一般事務諸経費			18,827	17,445	0
	事業予算の合計			18,827	17,445	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	消防団員の確保					評価年度の※進捗率
計画終了時目標	180人					135人
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	160人	165人	170人	175人	180人
	実績	144人	135人			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	消防団員の確保
主な実施事業とその成果	新型コロナウイルス感染症蔓延の影響により、検閲・出初式等のPRに直接的につながる行事の一部が実施できなかった。しかし、団員の個別勧誘等により、少数ではあるものの新入団員を確保することができた。	

(4) 分析と課題

分析	全国的に消防団員の減少傾向が認められ、さらに町外在住者も多い本町の特殊な状況下においては、入団者数を退団者数が上回る傾向となっている。	
目標達成等に 必要な課題	町民の避難生活が継続する特殊な状況下において、新たな視点も取り入れた組織づくりを早急に進め、現職団員の活動意識や新規入団意欲が高まる方法を模索する。併せて、地域の中核を担う組織として、地域コミュニティとの共生を促進し、全体的なイメージアップを図る。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	団員の生活実情に沿った体制づくりを進め、消防団の活動について広報誌等各種情報媒体を活用し、周知の強化を図る。 また、火災警戒だけでなく、地域貢献活動を推進することで地域に根付く組織として地域防災力の向上・新入団員の確保に努める。 新入団員確保に向けた入団要件緩和、現団員に対する待遇向上に向けた報酬の引き上げについて検討を進める。	
---------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	34
-------	-----	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	蓄電システム導入					
計画終了時目標	5か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	蓄電システム導入				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	5か所				先行事例情報収集	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	可能性調査	先行事例情報収集	導入準備	2か所	5か所
	実績	可能性調査	先行事例情報収集			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	蓄電システム導入
主な実施事業とその成果	民間活力の活用・導入を検討するとともに、先行事例の情報収集に努めた。 なお、給食施設の整備に当たり、災害時等における照明器具等の電源確保を目的として蓄電池を導入。	

(4) 分析と課題

分析	膨大な予算措置が必要。エネルギービジョンを基に導入に向けた検討を継続して進める。	
目標達成等に 必要な課題	国などの支援を活用し、導入費用を確保する必要がある。 整備後の利用を促進するための情報発信、再エネに対する住民理解の促進が必要。 費用対効果の検討と併せ、環境に配慮しつつ非常時に備えた対応を図る必要がある。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	利用可能な支援の確認 利用促進施策の検討	
---------------------------------------------------	-------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

		施策主務課	企画課	施策コード	35	
政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	充電ステーション整備					
計画終了時目標	1か所(民間含む)					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	充電ステーション整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1か所(民間含む)				1か所/追加整備検討(民間含む)
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	1か所(民間含む)	—		
	実績	1か所(民間含む)	1か所/追加整備検討(民間含む)		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	充電ステーション整備
	追加整備に向けた検討を行うとともに、令和2年度に民間主導で整備した1か所（さくらモール内）の利用実態の把握と更なる利用促進に努めた。	

(4) 分析と課題

分析	目標を達成。さらに整備導入の検討を進める。
目標達成等に 必要な課題	国などの支援を活用し、導入費用を確保する必要がある。 整備後の利用を促進するための情報発信、再エネに対する住民理解の促進が必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	利用件数を含めた実態把握の上、さらなる整備に繋げる。 利用可能な支援の確認。 利用促進施策の検討。
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	36
-------	-----	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	フリーWi-Fi環境の整備					
計画終了時目標	5か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	7,140	828		
	決算額(千円)	0	6,601			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	公共wi-fi用配線工事			5,537	5,500	5,500
	wi-fi用ルータ			1,000	1,000	999
	通信費			603	101	100
	事業予算の合計			7,140	6,601	6,599

(2) 目標の進捗状況

事業内容	フリーWi-Fi環境の整備					評価年度の※進捗率
計画終了時目標	5か所					2か所
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	実態調査	1か所	2か所	3か所	5か所
	実績	実態調査	2か所			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	フリーWi-Fi環境の整備
	令和2年度末に民有施設において10箇所での整備を確認 本庁舎・学びの森においてwi-fi環境の整備を実施 (配線工事および機器調達は環境整備時に1度のみ)	

(4) 分析と課題

分析	町内にフリーWi-Fiスポットが点在する状況を確認。さらに普及させていく必要があり、まず、避難所や避難拠点への計画的な整備に向けて検討を重ねる。
目標達成等に 必要な課題	令和6年度末までに残りの3か所(「富岡駅」「夜ノ森駅」「二小体育館」を想定)の環境整備について、適切な優先順位付けの下、整備を進める。なお、両駅での環境整備に当たってはJR東日本との調整を要す。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	環境省による「避難施設等への自立・分散型エネルギー設備等導入事業」等による避難所等への太陽光発電システム導入のタイミングと同時の整備とするなど、計画的な整備を進める。
---------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	都市整備課	施策コード	37
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	富岡公園等の整備					
計画終了時目標	機能の充実					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	2,632	6,600	19,320		
	決算額(千円)	2,632	6,600			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	夜の森公園復旧測量設計業務委託			6,600	6,600	0
	事業予算の合計			6,600	6,600	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	富岡公園等の整備				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	機能の充実				防災設備実施設計(夜の森公園)	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	除草等公園管理	防災設備実施設計(夜の森公園)	防災設備整備(夜の森公園)	防災設備整備検討(他公園)	機能の充実
	実績	除草等公園管理	防災設備実施設計(夜の森公園)			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	富岡公園等の整備
主な実施事業とその成果	令和4年度整備する夜の森公園にて、防災の観点から、緊急時に使用できる防災機能を備えたベンチ等を設置する設計とした。	

(4) 分析と課題

分析	緊急時の一時的な避難場所として活用することが想定されるため、災害時に必要と思われる機能を検討する必要がある。	
目標達成等に 必要な課題	現時点において課題はないと思われる。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	令和4年度に整備する夜の森公園にて、中長期的な避難所機能は想定していないものの、トイレや一時的に暖をとることが出来る防災機能を備えたベンチ等を整備する。 令和5年度以降においても、その他の公園での整備する防災機能について検討する。	
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	38
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	営農再開とともに、帰還困難区域内の農地保全を行います。					
事業内容	農業施設の整備					
計画終了時目標	1か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	1,919,318	1,886,599	1,360,880		
	決算額(千円)	120,150	1,816,337			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	被災地域農業復興総合支援事業			87,431	86,731	84,167
	被災地域農業復興総合支援事業(繰越)			1,799,168	1,729,606	1,267,612
	事業予算の合計			1,886,599	1,816,337	1,351,779

(2) 目標の進捗状況

事業内容	農業施設の整備				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	1か所				整備完了/1か所	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	整備着手	整備完了	新たな施設整備着手	新たな施設整備中	新たな施設整備完了
	実績	整備着手	整備完了/1か所			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	農業施設の整備
主な実施事業とその成果	カントリーエレベーターの整備が完了した。 また、双葉郡で産地化を進めている玉ねぎの乾燥貯蔵を行う集出荷施設の整備に着手した。	

(4) 分析と課題

分析	令和4年産米受入に向け、施設貸与先との一層の緊密な連携が必要。 また、玉ねぎの乾燥貯蔵を行う集出荷施設は、令和6年収穫時までに稼働させることが重要。	
目標達成等に 必要な課題	工程管理を適正に行う。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	カントリーエレベーターの管理運営について施設貸与先との連携を密にし施設のスムーズな稼働を目指す。 玉ねぎの乾燥貯蔵を行う集出荷施設の整備を成果目標に追加する。	
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	39
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	営農再開とともに、帰還困難区域内の農地保全を行います。					
事業内容	営農再開面積の拡大					
計画終了時目標	280㍉ (水稲150㍉)					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	141,417	222,047	278,785		
	決算額(千円)	130,731	202,157			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	営農再開支援事業補助金			187,536	168,755	165,580
	鳥獣被害防止施設購入費			14,728	13,976	13,519
	水稲作付奨励金			10,540	10,418	9,462
	事業予算の合計			212,804	193,149	188,561

(2) 目標の進捗状況

事業内容	営農再開面積の拡大				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	280㍉ (水稲150㍉)				168.1㍉ (水稲86.1㍉)	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	63.5㍉ (水稲27.5㍉)	110㍉ (水稲50㍉)	200㍉ (水稲100㍉)	250㍉ (水稲130㍉)	280㍉ (水稲150㍉)
	実績	63.5㍉ (水稲27.5㍉)	168.1㍉ (水稲86.1㍉)			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	営農再開面積の拡大
	<ul style="list-style-type: none"> ● 県営農再開支援事業を活用した営農者支援（町農業復興組合と連携、ソフト面での営農環境の整備） ● JAとの協同による外部農業法人をはじめとする担い手への農地の集積・集約（マッチング作業） ● 鳥獣被害防止施設の無償貸与 	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"> ● 目標を上回るペースで営農再開中
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係機関との一層の連携 ● 営農再開者の「生の声」に耳を傾け、国や県への現状の再認識と改善策の要望

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<p>令和6年度における成果目標「水稻作付面積」を150ヘクタールに変更。 （変更前：280[㍉]（水稻61[㍉]） → 変更後：280[㍉]（水稻150[㍉]））</p> <p>引き続き、県営農再開支援事業を活用した営農者支援及びJAとの協同による外部農業法人をはじめとする担い手への農地の集積・集約に取り組む。</p>
---------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	40
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	営農再開とともに、帰還困難区域内の農地保全を行います。					
事業内容	新規就農者					
計画終了時目標	2人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	10,660	15,860	43,280		
	決算額(千円)	0	14,268			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	広告料(町独自支援制度周知(新聞広告))			803	803	0
	農業法人誘致補助金			10,000	9,830	0
	事業予算の合計			10,803	10,633	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	新規就農者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	2人/年				1人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	1人/年	1人/年	2人/年	2人/年
	実績	0人/年	1人/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	新規就農者
	<ul style="list-style-type: none"> ●新規就農希望者フェアへ出展し、新規就農時の町独自支援などをPR ●国、県、JAなどの関係機関へ、町単独支援事業の周知拡大の依頼 ●首都圏を中心に発行する新聞紙面への広告出稿 ●地域おこし協力隊受入事業者の拡充（柔軟な運用） 	

(4) 分析と課題

分析	●さらなる周知が必要
目標達成等に 必要な課題	●同上

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルスにより各地で実施される就農希望者向けのイベント等での「直接的なアプローチ」の機会が減少しているため、「間接的なアプローチ」方法により就農希望者の掘り起こしを強化 ●具体的取組として、主要高速道路サービスエリアの情報発信エリアを活用した当町新規就農者向け（又は移住者向け）のパンフレットを設置するなど、より実効性のある（効果が見込まれる）周知活動を行う ●新規就農フェア等への出展も継続
---------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	41
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	営農再開とともに、帰還困難区域内の農地保全を行います。					
事業内容	農地への電気柵等補助事業利用者					
計画終了時目標	30人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	6,707	14,728	7,414		
	決算額(千円)	6,706	13,976			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	鳥獣被害防止施設の無償貸与事業			14,728	13,976	13,519
	事業予算の合計			14,728	13,976	13,519

(2) 目標の進捗状況

事業内容	農地への電気柵等補助事業利用者				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	30人/年				15人/年	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	10人/年	15人/年	20人/年	25人/年	30人/年
	実績	16人/年	15人/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	農地への電気柵等補助事業利用者
	●営農再開に向けた喫緊の課題である鳥獣被害を防止することができる	

(4) 分析と課題

分析	●営農再開意欲昂進に有効的な事業
目標達成等に 必要な課題	●防止施設の設置を行う人手不足

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	●設置作業を含めた補助事業の活用 ●県知事委嘱の鳥獣対策支援員や東京電力社員、町職員による設置作業の支援
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

		施策主務課	企画課	施策コード	42	
政策	3 産業再生・創出					
取組方針	「福島イノベーション・コースト構想」による地域活性化や雇用促進を図ります。					
事業内容	産業団地への企業誘致					
計画終了時目標	確約面積90%					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	6,092	1,916	2,000		
	決算額(千円)	5,818	1,781			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	企業訪問・工場視察等			1,024	890	0
	事業予算の合計			1,024	890	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	産業団地への企業誘致				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	確約面積90%				確約面積90%	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	確約面積50%	確約面積60%	確約面積70%	確約面積80%	確約面積90%
	実績	確約面積62%	確約面積90%			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	産業団地への企業誘致
主な実施事業とその成果	令和3年度は新型コロナウイルス感染症が少し落ち着いたことから、企業訪問での営業に力を入れた。 新たに3社の立地が決定し、確約面積が90%となった。	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度で計画終了時の目標である確約面積90%を達成。 令和4年度は確約面積100%を目指す。	
目標達成等に 必要な課題	訪問先企業の新規開拓	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	確約面積100%となるよう鋭意努める。 訪問先企業の新規開拓については、企業や業界団体から工場新設を検討しているような企業や業種を紹介して頂く等の方法で開拓を行う。	
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	43
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	「福島イノベーション・コースト構想」による地域活性化や雇用促進を図ります。					
事業内容	未再開業種の再開					
計画終了時目標	5業種					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	52,500	41,353	52,500		
	決算額(千円)	30,540	27,176			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	事業再開支援補助金			23,853	20,176	0
	創業・事業展開支援補助金			17,500	7,000	0
	事業予算の合計			41,353	27,176	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	未再開業種の再開				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	5業種				1業種/5業種
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	5業種	5業種	5業種	5業種
	実績	1業種/5業種	1業種/5業種		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	未再開業種の再開
主な実施事業と その成果	<ul style="list-style-type: none"> ●3.11時点で町内で事業を実施していた事業者の再開を支援する事業再開支援事業補助金の継続。 ●富岡駅前商業区画貸付事業の公募実施 (参考) 成果目標の5業種：町内に不足している卸売業、小売業、学習支援業、医療、飲食サービス業	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"> ●事業再開補助金の申請数が年々減少しており、年/10件程度で推移。 ●町外からの事業者の誘致並びに創業者の支援が必要 ●町民の買い物環境の向上を目的に事業内容として「未再開業種の再開」を追加した。 ●福島イノベーション・コースト構想による事業展開は現時点ではない。
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"> ●未再開業種が再開しないのは、町内で事業が成り立つかが不明であることが原因と思慮。 ●町内でのテナントなどの不足による投資金額の増大も原因の一つ。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ●事業再開補助金の更なる利用促進に係る周知 ●創業・事業展開補助金の県外も含めた周知、いわき市で相談会を開催 ●その他支援施策を総合的にまとめた資料の作成配布 ●商工会・官民合同T・県M&A支援センターとの連携
---------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	44
-------	-----	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	「福島イノベーション・コースト構想」による地域活性化や雇用促進を図ります。					
事業内容	廃炉国際共同研究センターを活用した人材育成					
計画終了時目標	150団体(受入/年)					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	廃炉国際共同研究センターを活用した人材育成				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	150団体(受入/年)				15団体(受入/年)	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	110団体(受入/年)	120団体(受入/年)	130団体(受入/年)	140団体(受入/年)	150団体(受入/年)
	実績	26団体(受入/年)	15団体(受入/年)			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	廃炉国際共同研究センターを活用した人材育成
	行政機関や大学・高専による視察の受入れの他、センターが富岡中学校と連携し、理科教室を開催した。	

(4) 分析と課題

分析	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、緊急事態措置及びまん延防止等重点措置対象地域からの視察・見学の受入を中止する状況が断続的に続き、目標達成には至らなかった。
目標達成等に 必要な課題	新型コロナウイルスの収束が見通せない中、受入制限をはじめとした様々な制約の中での人材育成に向けた取組が求められ、目標達成は容易ではないと考えられる。 来所によらないオンライン等によるセンターからの発信を含め、人材育成の新たな在り方を見出していく必要がある。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	来所によらないセンターからの知見発信の模索のほか、国際研究教育機構の積極的な誘致をはじめとした「福島イノベーション・コースト構想」とセンターとの連携・協同による人材育成、地域活性化を引き続き目指していくものの、高度な専門設備を備えたセンターへの来所を前提としなければ人材育成の効果が見込めない場合は、新型コロナウイルスの感染状況を見極めつつ、成果目標指標150団体(受入/年)の見直しを検討する。
---------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	45
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	「福島イノベーション・コースト構想」による地域活性化や雇用促進を図ります。					
事業内容	新規起業家への支援					
計画終了時目標	交付開始					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	17,500	28,000		
	決算額(千円)	0	7,000			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	創業・事業展開支援補助金(再掲)			17,500	7,000	0
	事業予算の合計			17,500	7,000	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	新規起業家への支援				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	交付開始				交付開始
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	制度設計	交付開始		
	実績	制度設計	交付開始		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	新規起業家への支援
	<ul style="list-style-type: none"> ●町内で新たに創業する者、事業展開する事業者を支援する「創業・事業展開支援補助金」を交付開始 (参考) 令和3年度交付実績: 2事業者 	

(4) 分析と課題

分析	説明会や問い合わせの数は多く、貸店舗や居住人口の増があればさらに増加する可能性がある
目標達成等に 必要な課題	—

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ●創業・事業展開補助金の県外も含めた周知 ●移住支援金・起業支援金や県創業促進補助金等の併用による投資リスク減 ●その他支援施策を総合的にまとめた資料の作成配布 ●商工会・官民合同T・県M&A支援センターとの連携
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	46
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	富岡川サケやな場及びふ化施設の再生や、富岡漁港共同利用施設等の活用により、水産物の安定供給を図ります。					
事業内容	サケやな場及びふ化施設の整備					
計画終了時目標	各1か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	629,839	357,588	0		
	決算額(千円)	272,618	292,557			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	水産業振興事業(の内数)内水面漁業分(サケやな場ふ化施設整備事業費)			357,588	292,557	217,992
	事業予算の合計			357,588	292,557	217,992

(2) 目標の進捗状況

事業内容	サケやな場及びふ化施設の整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	各1か所				各1か所
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	整備着手	各1か所		
	実績	整備着手	各1か所		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	サケやな場及びふ化施設の整備
	サケやな場及びふ化施設の整備が完了	

(4) 分析と課題

分析	—
目標達成等に 必要な課題	—

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	施設の適切な維持管理に努めるよう施設貸与先の富岡川漁業協同組合を支援していく。
---------------------------------------------------	-----------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	47
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	富岡川サケやな場及びふ化施設の再生や、富岡漁港共同利用施設等の活用により、水産物の安定供給を図ります。					
事業内容	サケ稚魚の放流					
計画終了時目標	150万尾/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	315	579	742		
	決算額(千円)	315	579			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	水産業振興事業(の内数)内水面漁業分(稚魚購入費用)			579	579	0
	事業予算の合計			579	579	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	サケ稚魚の放流				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	150万尾/年				20.6万尾/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	150万尾/年	150万尾/年	150万尾/年	150万尾/年
	実績	0尾/年	20.6万尾/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	サケ稚魚の放流
	令和3年度はサケふ化場の整備と同時並行でサケ増殖事業を実施し、歴史的な不漁の年とされながらも、自川採卵稚魚放流16,000尾、移入卵稚魚190,000尾を放流することができた。	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度も令和2年度に引き続きシロザケの歴史的な不漁といわれる状態であった。 自川採捕の親魚も40尾未満であり、震災前の1%以下である。 そのような中でも、新たな施設でサケ増殖事業を再開させることができ、震災後初めてサケ増殖の一連の事業を実施した。 サケ遡上数が少ない当面は移入卵を調達してふ化事業を実施し、除々に遡上数の増加、自川採捕数の増加の好循環となるよう支援する必要がある。
目標達成等に 必要な課題	富岡川のサケ遡上数が激減している状態にあるため、当面は他河川の移入卵を調達してふ化事業を実施することが必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	移入卵稚魚も含めて、放流尾数を増やし、富岡川に遡上する親魚の増加、自川採捕数の増加という好循環を維持するために、当面は移入卵を調達するための支援を行い、サケふ化場の安定稼働及び富岡川漁業協同組合の後継者の育成、経営安定化の支援に取り組む。
---------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	48
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	富岡川サケやな場及びふ化施設の再生や、富岡漁港共同利用施設等の活用により、水産物の安定供給を図ります。					
事業内容	富岡漁港の利活用促進					
計画終了時目標	漁船：8隻					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	201	518	686		
	決算額(千円)	201	201			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	水産業振興事業(の内数)海面漁業分(火災保険料)			480	163	0
	水産業振興事業(の内数)海面漁業分(海面漁業関係団体負担金)			38	38	0
	事業予算の合計			518	201	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	富岡漁港の利活用促進				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	漁船：8隻				漁船：6隻	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	漁船：5隻	漁船：5隻	漁船：6隻	漁船：7隻	漁船：8隻
	実績	漁船：5隻	漁船：6隻			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	富岡漁港の利活用促進
	指定管理者制度により、相馬双葉漁業協同組合を指定管理者として施設維持管理を行った。 富岡駅東地区周辺のまちづくりを考える会などの懇談会に積極的に出席し、地域住民と今後の富岡漁港の利活用に向けた意見交換を行った。 令和3年度に商用電源が供給され、発電機から商用電源への切り替えを行い、浄化槽も稼働したことにより施設が本格稼働した。	

(4) 分析と課題

分析	富岡漁港には相馬双葉漁協の意向により市場機能がないため、漁船数の増加は見込みづらい。 一方で、富岡漁港を拠点としている漁船は遊漁船のみであり、係留船数を増やすには遊漁の活性化において可能性がある。
目標達成等に 必要な課題	漁港の公衆トイレ整備や、町内の釣具店がすべて廃業しているため、釣具店の誘致も課題である。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	引き続き、富岡駅東地区周辺のまちづくりを考える会などの懇談会や、漁業者の会合にて意見交換を行い、富岡漁港の利活用促進や課題解決に向けた取組を検討する。
---------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	教育総務課	施策コード	49
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	子どもと保護者が安心できる教育環境の整備を進めます。					
事業内容	給食施設整備					
計画終了時目標	1か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	13,750	593,694	0		
	決算額(千円)	13,448	591,083			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	学校給食整備工事			517,202	515,219	209,264
	学校給食備品購入			71,000	70,380	50,000
	学校給食消耗品費			5,448	5,448	0
	事業予算の合計			593,650	591,047	259,264

(2) 目標の進捗状況

事業内容	給食施設整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1か所				整備完了/1か所
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	設計完了	整備完了		
	実績	設計完了	整備完了/1か所		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容
	給食施設整備

R3年度で建築工事完了及び調理器具等の備品購入済み

(4) 分析と課題

分析	令和4年度に業務を開始しており、約100食程度提供している。
目標達成等に 必要な課題	旬の地元の食材を学校給食に提供できるよう体制を整える。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	地元の食材が限られていることもあり、学校や農協等関係機関との連携を強化し、提供体制を構築していく。
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	教育総務課	施策コード	50
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	子どもと保護者が安心できる教育環境の整備を進めます。					
事業内容	放課後子ども教室					
計画終了時目標	1か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	14,117	41,364		
	決算額(千円)	0	10,767			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	放課後児童クラブ運営委託			1,250	980	0
	工事費			10,400	8,509	0
	放課後児童クラブ備品購入			2,444	1,256	253
	事業予算の合計			14,094	10,745	253

(2) 目標の進捗状況

事業内容	放課後子ども教室				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	1か所				仮施設で開所	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	関係者協議	関係者協議	本施設実施設計	本施設整備	本施設開所
	実績	関係者協議	仮施設で開所			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	放課後子ども教室
	旧富岡第二小学校体育館において、仮施設として令和4年3月の春休みより児童クラブを実施している。	

(4) 分析と課題

分析	登録者 22名 一日の平均利用者数 約10名 夏休みなど長期休業中には利用者の増が見込まれる。
目標達成等に 必要な課題	放課後児童クラブの所在地が富岡小学校から離れており、子ども自身での通いできないという課題や日々の子どもの心身状況並びに学校、家庭での様子を把握し、個々の状況に応じた支援を行ううえで、学校とより緊密に連携が必要となっている。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども自身が放課後児童クラブに通うことができ、学校と児童クラブにおいて情報共有を図ることができるよう学校隣接地の旧富岡幼稚園跡地に放課後児童クラブを建設する。 ・開所時期は令和6年春を目標とする。 ・(工程) 令和4年度 実施設計 令和5年度 建設工事 ・放課後児童クラブ施設検討委員会の中で放課後こども教室の内容を検討する。
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	福祉課	施策コード	51
-------	-----	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	子どもと保護者が安心できる教育環境の整備を進めます。					
事業内容	地域交流館利用者					
計画終了時目標	26,000人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	490,504	30,487	35,687		
	決算額(千円)	440,108	30,451			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	火災保険料			487	487	0
	指定管理委託料			30,000	29,964	18,087
	事業予算の合計			30,487	30,451	18,087

(2) 目標の進捗状況

事業内容	地域交流館利用者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	26,000人/年				17,000人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	—	26,000人/年	26,000人/年	26,000人/年
	実績	376人/年	17,000人/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	地域交流館利用者
主な実施事業とその成果	令和3年3月28日に施設が開館した。開館から保護者と子どもが一緒になって楽しめるイベントを開催し、毎月約1,400人前後の利用者で推移している状況。	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度中は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大時期に、利用者が減少し、一年を通して利用者の増加には至らなかった。目標としている26,000人/年の達成は困難なもの新型コロナ感染拡大による行動制限が無ければ現状の1,400名/月(16,800名/年)以上の集客は見込めるものと判断するところである。また、町内の子ども園の定期的な利用も始まり、今後は周辺市町村からの団体利用も随時検討していく。	
目標達成等に 必要な課題	双葉郡内で唯一の屋内遊び場であったことから、広域的な利用が見受けられたが、今般近隣町村に類似施設が開設されたこともあり、利用者の分散が想定される。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	新型コロナウイルス感染症への対策を講じつつ、遊具の入れ替えや、他施設と異なる趣向を凝らしたイベントの実施とともに、施設PRにも努める。周辺市町村のこども園等の団体利用を勧奨する。さらに、子育て世代のコミュニティを活用し、利用者がさらなる利用者と呼び込めるよう、魅力的な施設運営に努めていく。成果目標に関しては、開館後から新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けていることから、来年度以降随時見直しを実施することとしたい。	
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

		施策主務課	福祉課	施策コード	52	
政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	町民が安心して生活できる環境づくりを進めます。					
事業内容	トータルサポートセンター利用者					
計画終了時目標	2,500人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	291,973	1,692,123	171,675		
	決算額(千円)	107,771	1,685,017			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	設計業務委託料			50,424	50,424	0
	建築工事費			1,601,334	1,595,986	358,468
	その他の施設整備に要する費用			40,365	38,607	35,455
	事業予算の合計			1,692,123	1,685,017	393,923

(2) 目標の進捗状況

事業内容	トータルサポートセンター利用者				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	2,500人/年				整備中	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	—	—	2500人/年	2500人/年	2,500人/年
	実績	整備中	整備中			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	トータルサポートセンター利用者
	令和3年度内に施設整備工事等が完了し、令和4年度からの開館準備が整った。	

(4) 分析と課題

分析	高齢者等の利用に限らず子育て世帯や福祉介護事業者、健康増進を目的とした利用もあり、当初目標と比較し利用者は多く見込まれる。 (参考) 開館(令和4年4月9日)後の延べ利用者:2,723名(令和4年6月末現在)
目標達成等に 必要な課題	「福祉介護関係者の施設」とのイメージがあることから、今後、交流の場として町民に広く利用されるよう周知広報を図る必要がある。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	町広報、指定管理者による広報により、施設の周知、利用促進を図りたい。
---------------------------------------------------	------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	福祉課	施策コード	53
-------	-----	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	町民が安心して生活できる環境づくりを進めます。					
事業内容	特別養護老人ホーム利用者					
計画終了時目標	50人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	291,973	1,692,123	171,675		
	決算額(千円)	107,771	1,685,017			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	設計業務委託料			50,424	50,424	0
	建築工事費			1,601,334	1,595,986	358,468
	その他の施設整備に要する費用			40,365	38,607	35,455
	事業予算の合計			1,692,123	1,685,017	393,923

(2) 目標の進捗状況

事業内容	特別養護老人ホーム利用者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	50人/年				11人/0.5月
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	—	—	50人/年	50人/年
	実績	整備中	11人/0.5月		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	特別養護老人ホーム利用者
	令和4年3月18日(金)に施設が開所となり、令和4年3月末現在11名が入居中。	

(4) 分析と課題

分析	空床を大幅に超える入居申し込みはあるものの、入居希望者の身体的状況や、在宅介護の延長希望等もあり、入居決定に至らないケースも見受けられる。
目標達成等に 必要な課題	—

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	町民への施設開設の広報は元より、介護関連施設、ケアマネ等への広報を行い、入居申し込みの増加に努める。
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

		施策主務課	健康づくり課	施策コード	54	
政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	町民が安心して生活できる環境づくりを進めます。					
事業内容	眼科及び歯科、調剤薬局の再開					
計画終了時目標	各1医療					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	眼科及び歯科、調剤薬局の再開				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	各1医療				歯科2・眼科1・調剤薬局0
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	各1医療	各1医療	各1医療	各1医療
	実績	歯科2・眼科0・調剤薬局0	歯科2・眼科1・調剤薬局0		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	眼科及び歯科、調剤薬局の再開
	実績なし	

(4) 分析と課題

分析	町内居住者数の増加に伴い歯科2施設と眼科1施設が令和3年度までに再開。 調剤薬局は薬剤師の確保及び施設の見通しが立っていないため再開に至っていない。
目標達成等に 必要な課題	薬剤師の確保及び施設の見通し

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	県、医師会、薬剤師会等の関係機関への働きかけ
---------------------------------------------------	------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	福祉課	施策コード	55
-------	-----	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	町民が安心して生活できる環境づくりを進めます。					
事業内容	高齢者見守りネットワーク協定事業者					
計画終了時目標	40事業者					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	高齢者等見守りネットワーク構築事業					
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	高齢者見守りネットワーク協定事業者				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	40事業者				15事業者	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	15事業者	20事業者	25事業者	30事業者	40事業者
	実績	15事業者	15事業者			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	高齢者見守りネットワーク協定事業者
	町内の高齢者等の見守りを強化するため、町、社協及び町内事業者の3者で協定を締結し、見守りネットワークを構築している。 令和3年度は、富岡町商工会を通じて、当会員（事業者）に対し本事業への参画周知を実施した。	

(4) 分析と課題

分析	富岡町商工会を通じて、当会員に対し本事業への参画周知を実施したが、当会員からの参加申し入れがなかった。 まだまだ事業者に対し、本事業の周知が不十分であると判断する。
目標達成等に 必要な課題	町内事業者の本事業への理解を深めてもらうことが求められることから、一層の町説明会や商工会報等により本事業を周知し、参画事業者の増員を図る必要がある。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	一層の町説明会や商工会報等により本事業を周知し、参画事業者の増員を図る。 加えて、個別企業訪問により、本事業を周知し、参画事業者を募る。
---------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	福祉課	施策コード	56
-------	-----	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	町民が安心して生活できる環境づくりを進めます。					
事業内容	介護予防教室参加者					
計画終了時目標	500人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	39,170	27,083	27,083		
	決算額(千円)	39,170	24,285			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	高齢者介護予防事業費補助金			27,083	24,285	15,662
	事業予算の合計			27,083	24,285	15,662

(2) 目標の進捗状況

事業内容	介護予防教室参加者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	500人/年				388人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	500人/年	500人/年	500人/年	500人/年
	実績	400人/年	388人/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	介護予防教室参加者
	町内の団体に介護予防事業に係る補助金を交付し、本事業を推進する。 ・利用者数 388人(延べ利用者数 4,412人) ・延べ開催回数 526回	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度は、コロナ禍における活動として、外出に不安がある方々に対し、各家庭で実施可能な介護予防体操のチラシを配布し、自宅でのフレイル対策に努めていただいた。また、介護予防教室開催にあたっては、人数制限による小規模開催や、開催会場の変更等を行ったが、利用者人数は前年を下回る実施状況となった。
目標達成等に 必要な課題	コロナ禍による小規模開催及び開催数の開催方法の変更により、人員配置等に困難が伴うケースがあった。また、感染症拡大により、引きこもりや体が動かす機会の減少により、心身機能の低下が懸念される。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	コロナ禍においても、感染防止対策に加え、小規模で身近な場での開催により、身体を動かす機会の確保に努める。
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	57
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	町内での健康診断					
計画終了時目標	3日/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	22,741	21,756	22,039		
	決算額(千円)	20,477	18,837			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	特定健康診査事業			17,016	14,579	12,698
	後期高齢者健康診査事業			4,740	4,258	3,909
	事業予算の合計			21,756	18,837	16,607

(2) 目標の進捗状況

事業内容	町内での健康診断				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	3日/年				2.5日/年	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	1.5日/年	1.5日/年	2.5日/年	2.5日/年	3日/年
	実績	1.5日/年	2.5日/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	町内での健康診断
主な実施事業とその成果	富岡町会場において、土曜日の健診実施日を設定したことにより、実施日2.5日と目標値を超える実績となった。	

(4) 分析と課題

分析	健診実施日の設定を増やしたことにより、前年比1.0日増となった。	
目標達成等に 必要な課題	受託可能事業者が限られており、健診実施日を現在以上に増やすことが難しい。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	集団健診による受診機会の確保と併せて、医療機関における施設健診の実施に向けた検討を行う。	
---------------------------------------------------	----------------------------------------------	--

(様式I) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	58
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	特定健康診査受診率の向上					
計画終了時目標	52.5%					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	3,311	3,777	3,908		
	決算額(千円)	3,168	3,604			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	特定健診未受診者対策事業			3,777	3,604	3,604
	事業予算の合計			3,777	3,604	3,604

(2) 目標の進捗状況

事業内容	特定健康診査受診率の向上				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	52.5%				41.2%	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	46.5%	48.0%	49.5%	51.0%	52.5%
	実績	41.3%	41.2%			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	特定健康診査受診率の向上
	<p>過去の特定健診の受診履歴・結果・問診票等のデータを人工知能を用いて解析し、人間が行う集計よりも遥かに精度の高い優先順位づけを行う。対象者全員に同一の勧奨通知を送るのではなく、未受診者の特性をデータから分析し、未受診理由に応じた勧奨通知の送り分けを行う。当町のデータのみならず、委託予定事業者と連携して、他自治体比較も含めた効果検証を行い、データに基づく客観的な課題抽出を行う。</p>	

(4) 分析と課題

分析	<p>新型コロナウイルス感染症による受診控え、また、令和3年2月13日に発生した福島県沖地震の影響によりビッグパレットふくしまが使用できず中通り地方の集団健診ができなかった影響により、前年度比で0.1%の減となった。</p>
目標達成等に 必要な課題	<p>受診しやすい環境づくり（土日の受診日の設定など） 県外避難者の受診率の向上</p>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用 にむけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<p>令和4年度は、総合健診予約コールセンターでの電話予約及びWEB予約体制を整え、受診しやすい環境整備に取り組む。</p> <p>令和3年度に引き続き、土曜日の健診受診日を設定し、40歳～60歳の受診率の低い年齢層の受診率向上を図る。また、データ分析に基づく受診勧奨の対象を県外避難者まで拡げ、受診意識の向上を図る。</p> <p>目標値については、令和3年度は新型コロナウイルス感染症による特異な状況であったことから、令和4年度の結果を勘案して検討する。</p>
---------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	59
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	食生活指導を含む健康づくり教室					
計画終了時目標	1回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	食生活指導を含む健康づくり教室				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1回/年				0回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年
	実績	0回/年	0回/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	食生活指導を含む健康づくり教室
	事業実績無し	

(4) 分析と課題

分析	新型コロナウイルス感染症拡大により、調理実習の実施ができず、食生活指導を含めた健康教室の開催困難。 昨年度まで栄養士の不在により、食生活指導の実施が困難。
目標達成等に 必要な課題	栄養指導に従事する栄養士の不在の解消、健康づくり教室開催のための保健師等マンパワー不足。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	令和4年度に栄養士が配置されたことにより、乳児を持つ保護者を対象とした離乳食・幼児食教室（年1回程度）、町総合健診受診者を対象とした健診結果説明会及び糖尿病等予防事業での栄養教室（年1回）を企画する。新型コロナワクチン接種体制整備事業等により保健師等の資格職のマンパワー不足から既存事業と併せて開催する等、開催方法の検討・工夫が必要である。
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	60
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	健康相談会（健康教室や服薬指導）					
計画終了時目標	町内3回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額（千円）	1,651	1,180	971		
	決算額（千円）	25	237			
施策内の主な取組	事業名称（ゼロ予算も含む）			予算額（千円）	決算額（千円）	国県交付金等（千円）
	薬剤師による健康づくり事業			1,180	237	237
	事業予算の合計			1,180	237	237

(2) 目標の進捗状況

事業内容	健康相談会（健康教室や服薬指導）				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	町内3回/年				町内1回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	町内2回/年	町内2回/年	町内2回/年	町内2回/年
	実績	町内1回/年	町内1回/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	健康相談会（健康教室や服薬指導）
	県外の薬剤師による訪問指導を計画していたが、新型コロナウイルス感染症により、県をまたいでの往来を自粛したため、目標の達成には至らなかった。しかし、事業担当の県外薬剤師から県内薬剤師会への働きかけにより、1回ではあるが県内薬剤師の応援が得られた。	

(4) 分析と課題

分析	新型コロナウイルス感染症感染拡大により、事業協力を依頼していた関東地方の薬剤師の来県が困難となったが、県内薬剤師の応援により1回実施となった。
目標達成等に 必要な課題	今後も県外だけでなく、県内薬剤師との協力体制の確立に向けた検討の実施。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	薬剤師による健康づくり事業の支援窓口である県外薬剤師の支援を受けて、県内薬剤師との協力体制をさらにすすめる。 具体的には、町内実施の健康相談会に県内薬剤師の応援を得られていることから、いわき、郡山で実施する保健事業への協力拡大、ポリファーマシー等薬に関する課題を抱えている住民への個別支援の実施等を企画する。 感染症流行拡大の状況に応じた事業実施の方向性の検討の実施。
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	61
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	新たな健康増進施設の整備					
計画終了時目標	1か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	健康増進センター事業			0	0	0
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	新たな健康増進施設の整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1か所				整備計画検討
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	整備計画検討	整備計画検討	工事着手	整備完了
	実績	整備計画検討	整備計画検討		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	新たな健康増進施設の整備
	整備計画検討の結果、施設のあり方を含めた施設整備計画の再検討を行うこととなった。	

(4) 分析と課題

分析	コロナ感染症により集客見込みが把握できず、現計画での収支見通しが立たない。施設のあり方も含めた計画の見直しを要する。
目標達成等に 必要な課題	施設のあり方やコストの再検討

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	施設のあり方を含めた施設整備計画の検討により、成果目標を再設定する。
---------------------------------------------------	------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生涯学習課	施策コード	62
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	総合スポーツセンター利用者					
計画終了時目標	21,000人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	115,605	40,913	83,483		
	決算額(千円)	115,605	40,913			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	富岡町生涯スポーツ振興補助金			40,741	40,741	0
	スポーツ施設利用者補助金			172	172	0
	事業予算の合計			40,913	40,913	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	総合スポーツセンター利用者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	21,000人/年				16,391人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	12,000人/年	15,000人/年	17,000人/年	19,000人/年
	実績	12,836人/年	16,391人/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	総合スポーツセンター利用者
	生涯スポーツの振興を図ることを目的に幅広い事業を展開する。町民体力づくり事業、乳幼児スポーツ活動事業、子供放課後・週末活動事業、生涯スポーツ指導者養成事業、体育協会運営事業を展開するほか、社会体育施設の利用者に対して宿泊費の補助を行うなど周辺市町村と比較しても充実した体育施設を使用しての交流人口の拡大に取り組んだ。	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度においては新型コロナウイルス感染症の影響から利用者の制限を行わざるを得なかった。今後、新型コロナウイルス感染症の流行を考慮しつつ通常の利用体制を目指すことで交流人口の更なる拡大を目指すことができる。
目標達成等に 必要な課題	各施設で新型コロナウイルス感染症対策を徹底しているものの、安心して利用できる施設であることが十分に発信できていない。 新型コロナウイルス感染症により中止・延期となっているイベント・事業がある。 スポーツ施設利用者補助金の周知が不足していることから申請件数が伸び悩んでいる。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	新型コロナウイルス感染症対策の徹底及び安心して利用できる施設であることの情報発信の強化。 既存事業の充実による利用者の増加を図る 昨年度まで延期・中止となっている事業の再開（「とみおか復興ロードレース大会」など）。 スポーツ施設利用者補助金の継続と周知の強化。
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	63
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	放射線相談会					
計画終了時目標	町内1回/月、町外2回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	放射線リスクコミュニケーション事業			0	0	0
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	放射線相談会					評価年度の※進捗率
計画終了時目標	町内1回/月、町外2回/年					町内0.2回/月 町外3回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	町内1回/月 町外2回/年	町内1回/月 町外2回/年	町内1回/月 町外2回/年	町内1回/月 町外2回/年	町内1回/月、町外2回/年
	実績	町内0.3回/月 町外5回/年	町内0.2回/月 町外3回/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	放射線相談会
	相談会 : 町内 2回/年 (17名) 町外 3回/年 (26名) 戸別訪問 (19名)	

(4) 分析と課題

分析	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、車座方式による相談会の開催が困難であった。 町外居住者を対象に移動図書館事業に合わせたリスク活動や町内居住者の子育て世代、妊産婦を対象に相談会の開催により、町の放射線リスク事業の周知とともに、町内で生活する際の放射線に対するリスクの不安軽減に寄与した。
目標達成等に 必要な課題	町内における放射線の情報、子供への健康影響への不安、町内で生活するうえでの食の安全性など、町外居住者、子育て世代・妊産婦、新規転入者などを対象としたリスク活動を通じ、放射線の不安や影響などの正しい知識を周知することが必要である。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	新規転入者を対象とした相談会等の実施により、町内で生活する際の放射線による不安軽減を図る。 子育て世帯、妊産婦を対象としたリスク活動の実施により、町内への移住を考える若年世帯の不安解消を図る。 町外での相談会の実施により、帰町の際の放射線による不安解消を図る。
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	64
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	内部被ばく検査及び甲状腺検査					
計画終了時目標	40人/月					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	82	154	154		
	決算額(千円)	32	45			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	放射線健康調査事業			154	45	45
	事業予算の合計			154	45	45

(2) 目標の進捗状況

事業内容	内部被ばく検査及び甲状腺検査				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	40人/月				10.75人/月	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	20人/月	25人/月	30人/月	35人/月	40人/月
	実績	22.5人/月	10.75人/月			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	内部被ばく検査及び甲状腺検査
	(1) 内部被ばく検査 (WBC) 町内 (車載型WBC (原安協)) 101名 町外 (県内医療機関) 14名 (2) 甲状腺検査 県内医療機関 14名	

(4) 分析と課題

分析	県内外で新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置により、県外にある車載型ホールボディカウンタならびに専門家の移動が制限されたため、年間を通じた受検機会が確保できず、目標の達成に至らなかった。
目標達成等に 必要な課題	過年度実績、実施効果等、事業の検証が必要。 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	震災より11年以上が経過し、内部被ばく検査および甲状腺検査を受ける方が年々減少し、傾向としては例年同じ方の受診や同じ医療機関の利用が見受けられる。 震災事故当時、概ね18歳以下であった方については、放射線被ばくによる将来的な影響が明確ではないため、検査体制は継続すべきである。 今後、事業縮小を視野に対象者等の見直しは検討すべきである。
---------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生涯学習課	施策コード	65
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	年齢や性別を問わず、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる環境を目指します。					
事業内容	文化交流センター利用者					
計画終了時目標	30,000人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	44,909	22,710	27,232		
	決算額(千円)	29,370	22,710			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	生涯学習一般事務諸経費			925	925	0
	ホール運営事業費			21,785	21,785	0
	事業予算の合計			22,710	22,710	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	文化交流センター利用者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	30,000人/年				12,266人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	24,000人/年	26,000人/年	28,000人/年	30,000人/年
	実績	13,450人/年	12,266人/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	文化交流センター利用者
	生涯学習講座を再開。陶芸教室や音読教室、太鼓教室など地域で生活するにあたりコミュニティ形成のための必要な活動を再開。ホール運営事業では県警音楽隊コンサート公演等を実施し、町内を訪れる機会を創出。コロナ禍にありながらも富岡町文化交流センターの利用者の減少は抑えられている。	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度においては新型コロナウイルス感染症の影響から利用者の制限を行わざるを得なかった。時期毎のニーズを調査しながら、より魅力的なソフト事業を展開することが必要。
目標達成等に 必要な課題	ソフト事業に対するニーズ把握のための情報収集と事業の企画立案

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	生涯学習事業の周知とニーズ調査の実施方法を検討 児童・生徒を対象とする長期休業期間中の体験プログラムの検討 新型コロナウイルス感染症の流行により延期・中止した事業の再開 廃炉環境国際共同研究センター等との連携による学術講演会の実施 新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえて成果目標の見直しを検討
---------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生涯学習課	施策コード	66
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	年齢や性別を問わず、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる環境を目指します。					
事業内容	サークル団体の育成					
計画終了時目標	30団体					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	500	500	300		
	決算額(千円)	100	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	生涯学習一般事務諸経費			500	0	0
	事業予算の合計			500	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	サークル団体の育成				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	30団体				12団体	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	5団体	10団体	15団体	20団体	30団体
	実績	1団体	12団体			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	サークル団体の育成
主な実施事業とその成果	令和3年度から富岡町作品展・芸能祭を復活。地域コミュニティの形成の一環としてサークル団体の育成を行う。富岡町文化団体連絡協議会を令和3年度に再開し、12団体が加入。	

(4) 分析と課題

分析	文化団体連絡協議会を再開し、加盟団体の拡充に協議を重ねている。	
目標達成等に 必要な課題	サークル団体の育成 サークル団体の交流と発表の場の創出	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	現在プレ・サークルとして補助を受けている団体はない状況であるが引き続き制度を活用して文化団体・サークルへの活動支援を実施。 サークル団体の育成を継続する。	
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生涯学習課	施策コード	67
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	年齢や性別を問わず、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる環境を目指します。					
事業内容	図書館の利用者数					
計画終了時目標	23,500人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	63,466	64,993	48,453		
	決算額(千円)	57,811	64,993			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	図書館事業費			64,993	64,993	25,000
	事業予算の合計			64,993	64,993	25,000

(2) 目標の進捗状況

事業内容	図書館の利用者数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	23,500人/年				14,155人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	18,000人/年	19,500人/年	21,000人/年	22,500人/年
	実績	9,959人/年	14,155人/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	図書館の利用者数
	地域の図書館として富岡町内外に図書館サービスを提供する。令和3年度は年間14,155名の入館者数を数え、貸し出し冊数も20,614冊と図書館サービスの拡充を続けている。 移動図書館においても令和2年度から車輛の運行を開始し、令和3年度は延べ115ヶ所を実施、約2,300冊の貸出しを延べ654名に実施した。避難先の住民への図書館のサービスと富岡町の情報を届けた。	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度においては新型コロナウイルス感染症の影響から利用者の制限を行わざるを得なかった。 原発事故被災地の図書館として、現在までいち早く開館、運営を続けている。
目標達成等に 必要な課題	住民の動態を捉えながら柔軟な図書館サービスの展開。 町雇用の図書館司書の充実（現在、図書館運営スタッフの派遣について業務委託で対応）

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	移動図書館事業の訪問先の充実や、図書館の蔵書数の充実など、より活発な図書館サービスを展開し、地域の図書館としての充実を図る。 乳幼児向けのブックスタート事業や子ども向けのおはなし会など定期的実施する事業を増やし図書館利用者の拡大を図る。
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	68
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	年齢や性別を問わず、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる環境を目指します。					
事業内容	(再掲) 新規起業者への支援					
計画終了時目標	交付開始					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	17,500	28,000		
	決算額(千円)	0	7,000			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	創業・事業展開支援補助金(再掲)			17,500	7,000	0
	事業予算の合計			17,500	7,000	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	(再掲) 新規起業者への支援				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	交付開始				交付開始
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	制度設計	交付開始		
	実績	制度設計	交付開始		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	(再掲) 新規起業者への支援
	●町内で新たに創業する者、事業展開する事業者を支援する「創業・事業展開支援補助金」を交付開始 (参考) 令和3年度交付実績：2事業者	

(4) 分析と課題

分析	説明会や問い合わせの数は多く、貸店舗や居住人口の増があればさらに増加する可能性がある
目標達成等に 必要な課題	—

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	●創業・事業展開補助金の県外も含めた周知 ●移住支援金・起業支援金や県創業促進補助金等の併用による投資リスク減 ●その他支援施策を総合的にまとめた資料の作成配布 ●商工会・官民合同T・県M&A支援センターとの連携
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

		施策主務課	産業振興課	施策コード	69	
政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	桜保全管理計画等の策定					
計画終了時目標	策定					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	199	10,000		
	決算額(千円)	0	101			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	桜を活かしたまちづくり検討委員会			199	101	101
	事業予算の合計			199	101	101

(2) 目標の進捗状況

事業内容	桜保全管理計画等の策定				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	策定				方針検討
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	協議検討	検討委員会発足・基本計画策定	実施計画策定	
	実績	協議検討	方針検討		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	桜保全管理計画等の策定
	桜並木の維持管理に係る中長期的なビジョン策定に向けた検討委員会を発足。方針検討に着手。	

(4) 分析と課題

分析	検討委員会では、夜の森エリアを桜並木を活かすゾーン、植え替えるゾーン、新たに植樹するゾーン、桜以外を植えるゾーンの4つに分類し対応していくことが提案された。
目標達成等に 必要な課題	検討委員会で関係団体・専門家の多様な意見を取りまとめる必要があるが、多様が故に意見集約に多くの時間を要する。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	樹形の悪い木については積極的な植替え、四季の繋がりを意識する景観を夜の森地区を中心に作っていく。
---------------------------------------------------	--------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

		施策主務課	企画課	施策コード	70	
政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	各種ツーリズムの推進					
計画終了時目標	2事業/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	12,530		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	各種ツーリズムの推進				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	2事業/年				0事業/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	2事業/年	2事業/年	2事業/年	2事業/年
	実績	0事業/年	0事業/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	各種ツーリズムの推進
	<p>新型コロナウイルスの影響が大きく、事業の実施に至らなかった。</p> <p>一方で、交流・関係人口の拡大や移住潜在層の掘り起こしを目的としたツアーの令和4年度での実施に向け、検討を重ねた。</p>	

(4) 分析と課題

分析	<p>帰還困難区域を含めた復興道半ばの側面はもとより、とみおかアーカイブ・ミュージアムをはじめツーリズムを編成する有力なコンテンツが整備されてきている一方で、新型コロナウイルスの感染拡大が足かせとなっている。</p>
目標達成等に 必要な課題	<p>交流・関係人口の拡大に向けて有効な手段の一つである各種ツーリズムに組み込める町資源の発見・創出、磨き上げに継続して取り組むとともに、新型コロナウイルスが当面継続することを前提としたツーリズムの在り方を検討していく必要がある。</p>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用 に向けた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<p>令和4年度に実施を予定するツアー（①首都圏発着2泊3日移住体験ツアー ②仙台市発着日帰りモニターツアー）が効果的なものとなるよう、委託先事業者等と協議を重ねた上で実施するとともに、実施した結果の課題等は令和5年度以降の取組に生かしていく。</p> <p>双葉地方8町村の連携による提案・提供により各種ツーリズムの魅力化を図るとともに、オンラインやバーチャルによるツーリズムの導入を検討する。</p>
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	71
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	インターンシップの受入れ					
計画終了時目標	5人/年(民間を含む)					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	インターンシップの受入れ				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	5人/年(民間を含む)				5人/年(民間を含む)	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	2人/年(民間を含む)	3人/年(民間を含む)	3人/年(民間を含む)	4人/年(民間を含む)	5人/年(民間を含む)
	実績	1人/年	5人/年(民間を含む)			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	インターンシップの受入れ
	<p>地域課題の解決に携わりたいとする首都圏の学生を対象とした県提案インターンシップ事業にエントリーし、学生5人の受入れを実施(受入団体(一社)とみおかプラス)。2泊3日の日程による町内フィールドワーク等とおして富岡町の人や現状、課題を知ってもらう機会を創出した。当該5人はその後(自発的に)桜まつり2022に再び来町してくれるなど、早速、町の関係人口となっていた。</p>	

(4) 分析と課題

分析	<p>県事業への参加がきっかけであったものの、民間の協力を得、関係人口の拡大を図ることができた。</p>
目標達成等に 必要な課題	<p>参加者をフォローアップする体制・人員づくり等の環境整備のほか、参加者が取り組むやりがいのあるプログラムを構築するとともに、募集に当たっては大学との連携や専門機関などを活用する。</p> <p>また、新型コロナウイルスを踏まえ、従来の対面によらないインターンシップの在り方を模索する必要がある。</p>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<p>(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構の「大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業」に採択された4大学(東京農工大学、日本大学、長崎大学及び東京大学)との縁を有効に活用するほか、役場庁舎内にサテライトを構える福島大学(うつくしまふくしま未来支援センター)との連携を図り、積極的にインターンシップの獲得を目指す。</p> <p>また、引き続き、民間(特にこれまで数多くの視察研修の受入れ実績のある(一社)とみおかプラスを念頭)との連携・協力の下、町全体でインターンシップの受入れに努める。</p>
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	72
-------	-------	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	地域おこし協力隊の設置					
計画終了時目標	2人					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	1,173	16,210		
	決算額(千円)	0	1,173			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	地域おこし協力隊事業費			1,173	1,173	0
	事業予算の合計			1,173	1,173	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	地域おこし協力隊の設置				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	2人				1人
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	1人	2人	2人	2人
	実績	0人	1人		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	地域おこし協力隊の設置
主な実施事業とその成果	令和2年10月に制度の運用を開始。隊員の受け入れ事業者の対象を拡大したことにより、1名の応募があり採用。	

(4) 分析と課題

分析	地域活性化活動（地域ブランド、地場製品の開発、情報発信等）の展開、特に農業分野においては担い手不足による農業の衰退、地域の荒廃などの懸念を解決する事業として、地域おこし協力隊の制度活用が必要	
目標達成等に 必要な課題	隊員の確保に向け首都圏版専門誌、新聞広告等を活用し広く周知を図るとともに、隊員の定住定着のため、地域の生活になじむことができ、事業（継承）に向けたノウハウを学びながら地域活性化活動に取り組める受入体制の確立が必要	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	関係機関との意見交換を行い、募集要綱等の見直しを検討する。また、新たな視点での町の魅力発信に取り組むため、観光振興に係る地域おこし協力隊を募集する。	
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	73
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	町ホームページのアクセス数					
計画終了時目標	15万ページプレビュー					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	1,862	1,913	1,913		
	決算額(千円)	1,862	1,913			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	高度情報化推進計画事業費・ホームページ運用委託料			1,913	1,913	0
	事業予算の合計			1,913	1,913	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	町ホームページのアクセス数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	15万ページプレビュー				22万ページプレビュー
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	15万ページプレビュー	15万ページプレビュー	15万ページプレビュー	15万ページプレビュー
	実績	18万ページプレビュー	22万ページプレビュー		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	町ホームページのアクセス数
	各課にて作成されたHPの公開 公開されたページのアプリへのRSS配信 アップ数：およそ1,100件 (R3.4.1~R4.3.31)	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none">・ 逐次最新情報を掲載することによりプレビュー件数の増加につながった。・ 移住定住専門サイト「とみおかくらし」ができたことで、そちらを目的とする利用者が純増となった。・ 前年比でアップしたページ数が1.5倍ほどになったため閲覧者が増えた。
目標達成等に 必要な課題	—

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none">・ 国や県他自治体の情報を参考により一層分かりやすい情報を発信する。・ 情報のアーカイブ化を検討する。・ 古い情報を削除する適切なタイミング・ 分かりやすい記事の作成・ アクセシビリティの十分なチェック・ 高い更新頻度
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

		施策主務課	企画課	施策コード	74	
政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	動画による復興情報発信					
計画終了時目標	22本/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	3,349	2,500	2,500		
	決算額(千円)	3,349	2,028			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	広報発行事業費・動画作成委託料			2,500	2,028	0
	事業予算の合計			2,500	2,028	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	動画による復興情報発信				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	22本/年				22本/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	22本/年	22本/年	22本/年	22本/年
	実績	39本/年	22本/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	動画による復興情報発信
主な実施事業とその成果	動画作成委託12本(町内の様子4月~3月) 自主制作4本(町長メッセージ2本など) 福島美少女図鑑を活用した移住定住促進等のPR動画6本	

(4) 分析と課題

分析	新型コロナウイルスによりイベントが中止となっており、素材の確保が課題。 目標としては、制作本数と合わせて視聴回数増も求めている。	
目標達成等に 必要な課題	新型コロナウイルスによりイベントが中止となっており、素材の確保が課題。 移住定住ポータルサイトとの連動	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	これまでの動画配信の継続。 運用を開始した移住定住促進を目的としたポータルサイトとの連動と一層の充実。 民間が報道する当町の動画の町公式YouTubeチャンネルでの配信。	
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	75
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	広報写真の閲覧や提供サービスの開設					
計画終了時目標	開設					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	広報写真の閲覧や提供サービスの開設				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	開設				運用開始
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	開設	運用開始	内容の充実	
	実績	開設	運用開始		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	広報写真の閲覧や提供サービスの開設
	町ホームページ上に、町内の桜の写真を高画質で提供するページを作成。	

(4) 分析と課題

分析	広聴広報係でストックしている写真を、年度やテーマに沿ってホームページにアップし、閲覧者が自由にダウンロードできるようにする。
目標達成等に 必要な課題	別サイトを構築する場合は予算措置が必要。 写真ごとの閲覧数やダウンロード数の解析が必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	まずは、町のシンボルである桜にて運用開始済み。 今後、ストックしている写真を年度やテーマに沿ってホームページにアップし、閲覧件数が多いものだけを残す仕組みを構築することにより、検索しやすさを確保する。
---------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	76
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	県等の移住相談会への参加					
計画終了時目標	3回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	218	1,004	974		
	決算額(千円)	194	961			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	移住・定住推進事業費(旅費・相談会出展用消耗品)			1,004	961	0
	事業予算の合計			1,004	961	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	県等の移住相談会への参加				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	3回/年				3回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	3回/年	3回/年	3回/年	3回/年
	実績	1回/年	3回/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	県等の移住相談会への参加
	「ふくしま12市町村移住セミナー」・「福島暮らし&仕事フェア」・「東北U・Iターンフェア」の3回出展し、計16名の対応を行った。	

(4) 分析と課題

分析	富岡町と限定せず12市町村内の移住を考えている相談者が多かった。
目標達成等に 必要な課題	出展にあたり、様々な媒体を活用した富岡町の情報発信が必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	移住相談会への継続的な出展に加えて、効果的かつタイムリーな情報発信の強化に取り組む。
---------------------------------------------------	--------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	77
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	移住相談者					
計画終了時目標	30組/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	富岡町内への移住を検討している方に対する相談対応					
	※相談窓口設置に係る予算は「お試し住宅整備」で記載					
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	移住相談者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	30組/年				30組/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	30組/年	30組/年	30組/年	30組/年
	実績	10組/年	30組/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	移住相談者
	電話・窓口での移住相談。 「住まい」「仕事」「移住支援金」に関する相談が多数。 旧竹村写真館を改修し、移住相談窓口「とみおかくらし情報館」を整備。(令和4年3月15日開設、お試し住宅併設) ※移住支援金に関する相談は今回の数字の対象外とした。	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度は以前から富岡町・浜通りに縁のある方(既に関係・交流人口となっている者)からの相談が多かった。
目標達成等に 必要な課題	移住相談の件数の増加を図るためには、富岡町の認知度を向上させ、移住検討の俎上に載せてもらえるような情報発信による新規開拓が必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	手法(動画、画像、キャッチフレーズ、キャプション)、媒体(専門誌、SNS、YouTube、トレインチャンネル)、タイミング(移住相談会開催前など)という3つの基軸を中心に創意・工夫を凝らした情報発信の取組を強化していく。
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	78
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	移住専門誌等による戦略的な情報発信					
計画終了時目標	4回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	3,000	14,641	18,660		
	決算額(千円)	2,999	14,641			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	各種情報誌掲載・PR動画作成等			14,641	14,641	10,980
	事業予算の合計			14,641	14,641	10,980

(2) 目標の進捗状況

事業内容	移住専門誌等による戦略的な情報発信				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	4回/年				5回/年	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	1回/年	2回/年	2回/年	4回/年	4回/年
	実績	1回/年	5回/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	移住専門誌等による戦略的な情報発信
		<ul style="list-style-type: none">・福島美少女図鑑のモデルを活用したPR動画・移住専門誌「ターズ」への掲載・福島リビング新聞社での掲載・県内雑誌「CJモンモ」への掲載・地域おこし協力隊 遠藤真耶さんによる動画作成、移住者インタビュー

(4) 分析と課題

分析	多方面で富岡町を周知することができた
目標達成等に 必要な課題	単発の掲載で終わることなく、少ないページ数でも継続的に掲載すること、また、同誌以外の雑誌やWEBサイト広告等も活用していくことが必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	掲載雑誌の特徴や効果についても分析し、求めるターゲットに届く媒体を選択できるようにノウハウを蓄積していく。
---------------------------------------------------	-------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	福祉課	施策コード	79
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	子育て世帯奨励金交付					
計画終了時目標	10件/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	20,280	20,700	20,280		
	決算額(千円)	18,055	17,520			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	子育て世帯定住促進事業費			20,700	17,520	0
	事業予算の合計			20,700	17,520	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	子育て世帯奨励金交付				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	10件/年				11件/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	10件/年	10件/年	10件/年	10件/年
	実績	16件/年	11件/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	子育て世帯奨励金交付
	<実施事業> ▶定額奨励金 1世帯あたり30万円 ▶子育て奨励金 子ども一人あたり3年間を限度とし15,000円/月	

(4) 分析と課題

分析	平成30年度から事業開始し、令和3年度末までの4ヵ年間で、事業対象者となった移住者数は計205名。
目標達成等に 必要な課題	更なる子育て世帯の移住定住者の増及び定住化に向け、「安全な地域」「教育・医療施設」「近隣コミュニティ」「子育てサポート制度」をはじめとする総合的な子育て環境の向上を図る必要がある。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	移住定住促進に向けた各種施策及び総合的な子育て環境の向上に向けた施策と連携しによる相乗効果を図るとともに、更なる当該事業のPR活動に努める。
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

		施策主務課	企画課	施策コード	80	
政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	空き家等でのお試し住宅の整備					
計画終了時目標	1戸					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	22,846	16,113	0		
	決算額(千円)	22,845	15,731			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	お試し住宅整備に係る改修等			16,113	15,731	9,399
	事業予算の合計			16,113	15,731	9,399

(2) 目標の進捗状況

事業内容	空き家等でのお試し住宅の整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1戸				整備/1戸
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	調査	整備/1戸		
	実績	調査	整備/1戸		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	空き家等でのお試し住宅の整備
	○旧竹村写真館を改修し、お試し住宅を整備。(令和4年3月15日開所、移住相談窓口「とみおか暮らし情報館」併設)	

(4) 分析と課題

分析	○整備が順調に進み、予定通り開所することができた。
目標達成等に 必要な課題	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	適切な維持管理及び利活用促進に努める。
---------------------------------------------------	---------------------

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	81
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	お試し暮らし住宅の利用者					
計画終了時目標	延べ30人					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	4,015	23,000		
	決算額(千円)	0	3,025			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	移住相談対応及びお試し住宅運営管理業務委託			4,015	3,025	2,268
	事業予算の合計			4,015	3,025	2,268

(2) 目標の進捗状況

事業内容	お試し暮らし住宅の利用者				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	延べ30人				整備/1戸	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	調査	整備/1戸	延べ10人	延べ20人	延べ30人
	実績	調査	整備/1戸			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	お試し暮らし住宅の利用者
	○旧竹村写真館を改修し、お試し住宅を整備。(令和4年3月15日開所、移住相談窓口「とみおか暮らし情報館」併設)	

(4) 分析と課題

分析	○年度末の開所となったため今後の運用状況を踏まえて分析を行う	
目標達成等に 必要な課題	○利活用促進に向けた効果的な周知方法の検討	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	○各種情報誌やWEB等を活用した積極的情報発信を展開	
---------------------------------------------------	----------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	82
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	新規転入世帯					
計画終了時目標	150世帯以上/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	新規転入世帯の呼び込み促進			0	0	0
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	新規転入世帯				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	150世帯以上/年				198世帯/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	150世帯以上/年	150世帯以上/年	150世帯以上/年	150世帯以上/年
	実績	212世帯/年	198世帯/年		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	新規転入世帯
主な実施事業とその成果	令和3年度における新規転入は198世帯と確実に増加。	

(4) 分析と課題

分析	新規転入世帯は確実に増加傾向にある。	
目標達成等に 必要な課題	新規転入世帯が富岡町に居を移した理由の分析が不可欠。 また、転入動向だけではなく、転出動向(転出や死亡等)の詳細や推移についても並行して把握・分析が必要。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	富岡町が選ばれる理由を強みとしてしっかり把握した上で、引き続き新規転入の促進に取り組む。 理由については移住者へのヒアリング等を行う必要がある。 その上で、世帯の転入・転出動向を深掘りするためのSWOT分析(強み・弱み・チャンス・脅威)を行い、結果に基づく戦略を検討する。	
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	83
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	移住専用サイトの開設					
計画終了時目標	開設					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	3,627	0	0		
	決算額(千円)	3,601	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	移住情報専用サイト開設委託(町HP管理費に上乗せ)			0	0	0
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	移住専用サイトの開設				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	開設				開設済/運営継続
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	新規開設	運営継続	運営継続	運営継続
	実績	開設完了	開設済/運営継続		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	移住専用サイトの開設
主な実施事業とその成果	富岡町への移住・定住を検討されている方に対して情報を一元的に発信するポータルサイト「とみおかくらし」移住者のインタビューや各支援制度を掲載し、富岡町の魅力を発信した。	

(4) 分析と課題

分析	町の支援制度は素晴らしいものがあるにもかかわらず、サイト内で見えづらい部分がある。	
目標達成等に 必要な課題	目標の「サイト開設」は完了したものの、以下の部分で課題があった。 <ul style="list-style-type: none">・サイト内情報の質向上（見せ方）・情報の集約（検索者目線で）・「とみおかくらし」の周知、同線の確保	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none">・更新頻度の向上（町内イベント等の周知）・サイト閲覧分析を実施し、より見やすいサイトとなるよう改善策を検討する。・移住専用SNSを開設し、サイトへの誘導を図る。	
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(様式1) 令和3年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	84
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	町内居住者数					
計画終了時目標	5,000人					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0	0		
	決算額(千円)	0	0			
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	国県交付金等(千円)
	町内居住者数の増加促進			0	0	0
	事業予算の合計			0	0	0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	町内居住者数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	5,000人				1,874人
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標				5,000人
	実績	1,594人	1,874人		

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	町内居住者数
		令和2年4月1日時点：1,212人 令和3年4月1日時点：1,594人 令和4年4月1日時点：1,874人 (参考) 国勢調査2020確定値 令和2年10月1日時点：2,128人

(4) 分析と課題

分析	町内居住者数は確実に増加傾向にある。 世帯当たりの人数は1.4人である。
目標達成等に 必要な課題	新規転入世帯同様、富岡町に居を移した理由の分析が不可欠。 また、転入動向だけではなく、転出動向（転出や死亡等）の詳細や推移についても並行して把握・分析が必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	特定復興再生拠点区域の解除に向け、生活環境（町営住宅、道路、集会所等）の整備を実施。 令和4年度開始の福島県12市町村移住支援金の周知もしながら他市町村より魅力ある情報発信に努め、ファミリー層（世帯単位）の移住候補地に選ばれるまちづくりに取り組む。 また、情報発信を通して町と町民のつながりを維持・発展を目指す。 12市町村移住支援金により、定住が加速すると考えられるが、その動向も見ながら必要があれば成果目標の見直しの検討が必要。
---------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------